

様式第1号 (第7条関係)

事業計画書

1 事業者に関する事項

発電事業者	住 所	東京都中央区日本橋箱崎町 17-9 箱崎升喜ビル 3 階
	氏 名	株式会社ひかりコレクト 連絡先 03-5614-0280
設 計 者	住 所	東京都中央区日本橋箱崎町 17-9 箱崎升喜ビル 3 階
	氏 名	株式会社ひかりコレクト 連絡先 03-5614-0280
工 事 事 業 者	住 所	東京都中央区日本橋箱崎町 17-9 箱崎升喜ビル 3 階
	氏 名	株式会社ひかりコレクト 連絡先 03-5614-0280
維持管理業者	住 所	東京都中央区日本橋箱崎町 17-9 箱崎升喜ビル 3 階
	氏 名	株式会社ひかりコレクト 連絡先 03-5614-0280

2 太陽光発電事業に関する事項

事業区域の住所	東松山市大字大谷字亀ノ甲 3068 番 11、3068 番 18
事業区域の面積	955 m ²
土地の所有者	<input checked="" type="checkbox"/> 発電事業者 <input type="checkbox"/> その他 ()
管理棟の有無	有 (床面積 m ²) ・ <input checked="" type="radio"/> 無
伐採面積	0 m ²
伐採届出	年 月 日付 届出済
除根	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
伐採木竹処分方法	場外搬出处分： 0 m ² ・ その他 ()
切土量： 0 m ³ 盛土量： 0 m ³ 埋土量：	0 m ³
残土処理量 (搬入)：	0 m ³
(搬出)：	0 m ³
法面整形の面積 切土法面：	0 m ² 盛土法面：
空地の緑化方法：	で 0 m ³
法面の緑化方法：	で 0 m ³

3 太陽光発電設備に関する事項

発電出力	49.50 kW	
太陽電池の合計出力	92.16 kW	
太陽光モジュールの面積	396 m ²	
基礎構造	コンクリート基礎	0 m ² ・本
	直接基礎	0 m ² ・本
	その他	スクリュー杭 72本
パワーコンディショナーの出力及び設置台数	4.95 kW	10台

4 維持管理計画（事業廃止時に関する事項を含む）

太陽光発電事業実施期間	20年
維持管理頻度	電気・設備定期点検：1回/年（9月予定） 遠隔監視：毎日/点検：1回/年（9月予定） 除草に合わせて清掃を実施：1回/年（9月予定）
維持管理内容	電気・設備定期点検（1回/年） 遠隔監視：毎日・点検1回/年 除草に合わせて清掃を実施（1回/年）
実施期間満了後の予定	撤去及びリサイクル
事業実施期間における事業譲渡の予定	未定

5 安全対策に関する事項

防犯灯	0基
防護柵（高さ）	1200 mm 杭基礎にモルタルで根巻き
消防施設	なし
集排水路	（使用資材・延長） なし
調整池	（構造・貯留量） なし
浸透施設	（構造・貯留量） なし（敷地内自然浸透）

接道状況	国道	に	m	接道
東側	県道	に	m	接道
西側	市道	に	39.09m	接道
南側	農道	に	m	接道
北側	その他道路	に	m	接道
その他				

6 財政計画

撤去費用等に関する費用積立に関する計画	毎月積立を行い、事業終了後の処分費用へ充てます。
再エネ特措法に基づく積立の有無	無
再エネ特措法に基づかない積立の有無	有
積立費用	積立期間： 運転開始後10年目から10年 毎年の積立額の予定金額： 70,230円 最終的な積立予定額： 702,300円
火災保険等の加入予定	損害賠償補償の加入（火災保険は未加入）

7 緊急連絡表

株式会社ひかりコレクト 担当：佐々木
会社 03-5614-0280

8 関係法令の届出及び認可の状況

別紙のとおり

項目	法令名(条例)	規制等の対象となる行為(条番号)	手続区分	確認結果	参考資料	特記事項
法令	国土利用計画法	次に該当する土地売買契約の締結や地上権・賃借権の設定等 ・市街化区域：2,000㎡以上 ・市街化区域を除く都市計画区域：5,000㎡以上 ・都市計画区域外の区域：10,000㎡以上	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	火薬類取締法	火薬類製造施設や火薬庫の周辺に出力1,000kW以上の太陽光発電設備を設置すること。 ※火薬類製造施設や火薬庫は、発電事業の用に供する1,000kW以上の太陽光圧電設備に対して、一定の保安距離を取る必要があります。太陽光発電設備が後ろから設置される場合でもこの規定が適用されるため注意が必要です。	近隣への配慮	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	環境影響評価法	第一種：40,000kW（40MW、発電出力）以上の太陽光発電設備 第二種：30,000kW（30MW）40,000kW以上（40MW）未満の太陽光発電設備	環境アセス調査	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	環境影響評価条例	施工区域が基準値以上のもの ※その他にも開発内容によっては手続きが必要となるものがあります。	調査等	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	土壤汚染対策法（土対法）	土地の形質変更（掘削及び盛土等）部分の合計面積が3,000㎡以上 ※ただし、盛土のみや形質変更深さが最大50mm未満であり区域外土壌搬出行わず土壌飛散・流出を伴わない場合は除く。	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	生活環境保全条例	基準範囲以上の土地改変	調査等	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）	廃棄物が地下にある指定地域の土地の形質変更 ※不法投棄物が残置されている場所については、当該廃棄物が適切に処理されない限り設置は認められませんのでご注意ください。	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	土砂の排出、堆積等の規制に関する条例	基準値以上の土砂の敷地外排出 基準範囲以上の土砂の堆積	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
			許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	農地法	農地を農業以外のものにする行為（農地の転用）	許可	<input checked="" type="radio"/> 該当・非該当		
		農地を農地以外のものにするため又は採草放牧地を採草放牧地以外ものにするために行う次の行為 ・所有権の移転 ・賃借権・地上権・質権・使用賃借権の設定や移転	許可	<input type="radio"/> 該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	農業振興地域の整備に関する法律	市町村農業振興地域整備計画の変更（いわゆる農用地区域からの除外）	計画変更	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	森林法	地域森林計画対象の民有林（保安林及び保安施設地区の森林を除く）で1haを超えて行われる、土石や樹根の採取、開墾その他の土地の形質の変更	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
		地域森林計画対象の民有林について、新たに森林の土地の所有者となること	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
地域森林計画対象の民有林内（保安林及び保安施設地区の森林を除く）における立木の伐採		届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当			
保安林の森林以外の用途への転用（保安林の指定の解除）		指定の解除	該当・ <input type="radio"/> 非該当			
保安林内における次の行為 ・立竹の伐採、立木の損傷、家畜の放牧、下草・落葉・落枝の採取		許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当			
水源地域保全条例	水源地域内の土地（現況が森林で、地目が山林・原野・保安林の場合）に係る所有者・地上権・地役権・使用賃借権・賃借権の移転や設定	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当			

項目	法令名(条例)	規制等の対象となる行為(条番号)	手続区分	確認結果	参考資料	特記事項
	道路法	道路上に次の工作物・物件・施設を設け、継続して道路を使用しようとする行為(道路の占有) ・電柱、電線、変圧器、郵便差出箱、公衆電話所、広告塔等 ・水管、下水道管、ガス管等 ・歩廊、雪よけ等 ・露店、商品置場等 ・その他道路の構造や交通に支障を及ぼすおそれのある工作物、物件又は施設で政令で定めるもの(政令第7条第1項第2号に該当するため太陽光発電施設も対象)	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	河川法	河川区域内における次の行為 ・河川の流水の占有(取水等) ・土地の占有 ・河川の砂やヨシ等の採取 ・工作物の新築・改築 ・盛土、切土等の土地の形状の変更	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
		河川保全区域内における次の行為 ・土地の掘削、盛土、切土等の土地の形状の変更 ・工作物の新築・改築	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	雨水流出施設の設定等に関する条例	基準面積以上の開発行為で、雨水流出抑制装置を設置しないと雨水流出量を増加させるおそれのある行為	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
		基準面積以上の開発行為で、湛水想定区域内の土地に盛土をする行為	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	砂防法	砂防指定地内における次の行為 ・工作物の新築・改築・増築 ・砂防施設の占有 ・竹木の伐採、芝草その他の生産物の採取 ・滑り下し・地引による物件の運搬 ・開墾その他による土地の原状変更	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	砂防指定地管理条例	砂防指定地内における次の行為 ・のり切、切土、掘削、盛土等による土地の形状の変更 ・土石の類の採取、鉱物の採取 ・工作物の新築・改築・増築・移転・除去 ・立木竹の伐採・樹根の採掘 ・木竹の滑下・地引による搬出	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	地すべり等防止法	地すべり防止地区内における次の行為 ・地下水の誘致や停滞行為による地下水の増加 ・地下水の排水施設の機能を阻害する行為 ・地表水の放流や停滞行為等、地表水の浸透の助長 ・のり切、切土 ・地すべり防止施設以外の移設や工作物の新築・改良 ・地すべり防止の阻害、地すべりの助長・誘発	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	急傾斜地の崩落による災害の防止に関する法律(急傾斜地崩落防止法)	急傾斜地崩落危険区域内における次の行為 ・水の放流・停滞行為等、水の浸透を助長する行為 ・急傾斜地崩落防止施設以外の施設・工作物の設置・改造 ・のり切、切土、掘削、盛土 ・立木竹の伐採 ・木竹の滑下・地引による搬出 ・土石の採取・運搬	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)	土砂災害特別警戒区域内における、住宅・社会福祉施設・学校・医療機関の建設(特定開発行為)	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		

項目	法令名(条例)	規制等の対象となる行為(条番号)	手続区分	確認結果	参考資料	特記事項
法令	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)	特定建設資材を使用した建築物等の解体工事等や、特定建設資材を使用する新築工事等(以下に該当するもの) ・太陽光パネルと一体的な建築物(床面積の合計が80m ² 以上に限る)の解体工事 ・太陽光パネルと一体的な建築物(床面積の合計が500m ² 以上に限る)の新築・増築工事 ・太陽光パネルと一体的な建築物の修繕・模様替等工事(請負金額が1億円以上のもの) ・建築物以外のもの(太陽光パネル等)の土木工事や解体工事等(請負金額が500万円以上のもの)	民間の場合は届出 公共工事の場合は通知	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	都市計画法	次の開発行為(主として建築物の建築又は特定工作物の建設の用に供する目的で行う土地の形質変更)や建築行為 ・市街化区域内での1,000m ² 以上の開発行為(首都圏整備法に規定する既成市街地、近郊整備地帯の区域を含む市町村については、500m ² 以上) ・市街化調整区域内での開発行為 ・非線引き区域内での3,000m ² 以上の開発行為 ・都市計画区域外での1ha以上の開発行為 ・市街化調整区域内での建築行為	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
		都市計画施設等の区域での建築物の建築	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
		都市計画事業の認可を受けた事業地内で都市計画事業の施行の障害となる恐れがある土地の形質の変更もしくは建築物の建築その他の工作物の建設又は重量が5トンを超える物件の設置もしくは堆積	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	景観法	各景観行政団体の景観計画区域内における次の行為 ・一定規模以上の建築物・工作物の新築・改築等	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	建築基準法	建築物を建築しようとする場合 ※土地に自立して設置する太陽光発電設備については、架台下の空間を物品の保管その他の屋内的用途に供する場合は、建築物に該当します。	確認	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
	都市緑地法	緑地保全地域内における次の行為 ・建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・宅地造成、土地開墾、土石採取等の土地の形質変更 ・水面の埋立・干拓、木竹の伐採等	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
		特別緑地保全地域内における次の行為 ・建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・宅地造成、土地開墾、土石採取等の土地の形質変更 ・木竹の伐採 ・水面の埋立・干拓等	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当		
都市近郊緑地保全法	近郊緑地保全区域内における次の行為 ・建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・宅地造成、土地開墾、土石採取等の土地の形質変更 ・木竹の伐採 ・水面の埋立・干拓等	許可	該当・ <input type="radio"/> 非該当			
ふるさとの緑を守り育てる条例	ふるさとの緑の景観地の区域内の次の行為を行う場合 ・一定規模以上の建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・木竹の伐採 ・宅地造成、土地開墾、土石採取等の土地の形質変更 ・鉱物の掘採、土石の採取等	届出	該当・ <input type="radio"/> 非該当			

項目	法令名(条例)	規制等の対象となる行為(条番号)	手続区分	確認結果	参考資料	特記事項
法令	自然公園法	国立公園の特別地域内における、一定規模以上の工作物の新・増・改築、木竹の伐採、土地の形状変更等	許可又は大臣許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
		国立公園の普通地域内における、一定規模以上の工作物の新・増・改築、土地の形状変更等	届出又は大臣届出	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	自然公園条例	自然公園の特別地域内における工作物の新築・改築・増築、木竹の伐採・損傷、土地の形状の変更等	許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
		自然公園の普通地域内における一定規模以上の工作物の新築・改築・増築、土地の形状の変更等	届出	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	自然環境保全条例	自然環境保全地域の特別地区内における建築物その他の工作物の新築・改築・増築、宅地の造成、土地の開墾、その他土地の形質の変更、木竹の伐採、木竹の損傷等	許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
		自然環境保全地域の野生動植物保護地区内における、当該地区に係る野生動植物(動物の卵も含む)の捕獲・殺傷・採取・損傷	許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
		自然環境保全地域の普通野地区内における建築物その他の工作物の新築・改築・増築、宅地の造成、土地の開墾、その他土地の形質の変更	届出	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律(鳥獣保護管理法)	鳥獣保護区の特別保護地区内における次の行為 ・建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・水面の埋立・干拓 ・木材の伐採	許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	絶滅の恐れのある野生動植物の種の保存に関する法律(種の保存法)	環境大臣が指定する希少野生動植物種の捕獲等の行為	大臣許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
		環境大臣が指定する生息地等保護区等の区域内における次の行為 ・建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・宅地の造成、土地の開墾、その他土地の形質変更等	大臣許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	希少野生動植物の種の保護に関する条例	各自治体が指定する希少野生動植物種の捕獲等の行為	届出	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
		各自治体が指定する希少野生動植物保護区等の区域内における次の行為 ・建築物その他の工作物の新築・改築・増築 ・宅地の造成、土地の開墾、その他土地の形質変更等	許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	都市公園法	都市公園に公園施設以外の工作物その他の物件又は施設又は施設を設けて占用	許可	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
	文化財保護法	周知の埋蔵文化財包蔵地(遺跡)の範囲内における建築・土木工事等	届出	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当		
出土品が出土したこと等による、埋蔵文化財包蔵地の発見		届出	該当・ <input checked="" type="radio"/> 非該当			
文化財保護法 文化財保護条例	各自治体指定有形文化財、各自治体指定有形民俗文化財、各自治体指定史跡名勝天然記念物、各自治体指定旧跡の現状変更、又はその保存に影響を及ぼす行為	許可又は届出	<input checked="" type="radio"/> 該当・ <input type="radio"/> 非該当			
その他	再生可能エネルギー(太陽光発電所)設置にかかる条例/ガイドライン	各自治体での太陽光発電所建設に関連する、条例、ガイドライン対応(確認結果及び対応状況を記載)	許可	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 要対応・対応不要	https://www.city.washimatsu.yama.lg.jp/soshiki/13/26046.html	東松山市太陽光発電設備の適正な設置及び管理に関する条例

位置図





-38563.338 (座標値種別：図上測定)

(注) 地図に準ずる図面は、土地の位置を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
 (注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出
 大字大谷

請求部	所在	東松山市大字大谷字亀ノ甲				地番	3068番11		
出力縮尺	1/500	精度区分	乙二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図に準ずる図面	種類	地籍図
作成年月日	昭和50年3月			備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(さいたま地方法務局東松山支局管轄)

令和8年2月20日

東京法務局墨田出張所

登記官

加倉井栄雄



地図整理番号：M43923

表題部 (土地の表示)		調製	平成17年2月23日	不動産番号	0304000389403
地図番号	G35-1-35-2	筆界特定	[余白]		
所在	東松山市大字大谷字亀ノ甲			[余白]	
①地番	②地目	③地積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
3068番11	畑	439		[余白]	
[余白]	[余白]	477		③錯誤 国土調査による成果 〔昭和52年7月6日〕	
[余白]	[余白]	[余白]		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成17年2月23日	

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権移転	昭和63年2月10日 第2105号	原因 昭和62年12月26日相続 所有者 [余白] 順位2番の登記を移記
		[余白]	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成17年2月23日
2	所有権移転	平成30年3月8日 第2291号	原因 平成28年9月28日相続 所有者 [余白]



これは登記記録に記載されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記載されている事項はない。

(さいたま地方法務局東松山支局管轄)

令和8年2月20日

東京法務局墨田出張所

登記官

加倉井 栄 雄

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人(所有者)の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 K8-7612 (1/1)



表題部 (土地の表示)		調製	平成17年2月23日	不動産番号	0304000389410
地図番号	G35-1 35-2	筆界特定	余白		
所在	東松山市大字大谷字亀ノ甲				余白
①地番	②地目	③地積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
3068番18	畑	476		余白	
余白	余白	478		③錯誤 国土地調査による成果 〔昭和52年7月6日〕	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成17年2月23日	

権利部 (甲区) (所有権に関する事項)			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
	所有権移転	昭和63年2月10日 第2105号	原因 昭和62年12月26日相続 所有者 [REDACTED] 順位2番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成17年2月23日
2	所有権移転	平成30年3月8日 第2291号	原因 平成28年10月28日相続 所有者 [REDACTED]



これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

(さいたま地方法務局東松山支局管轄)
令和8年2月20日
東京法務局墨田出張所

登記官

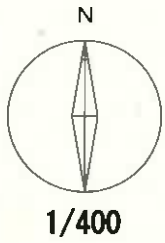
加倉井 栄雄

* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人(所有者)の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

整理番号 K87613 (1/1)

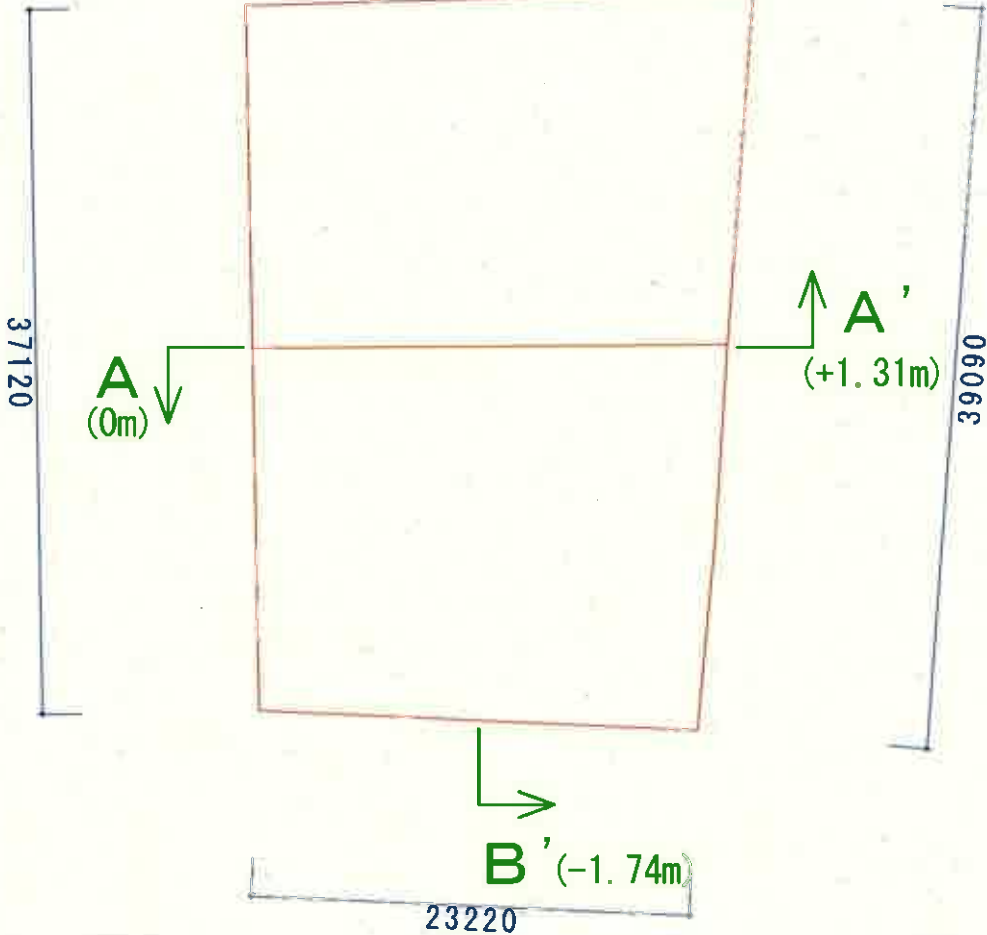




現況平断面図

平面図
26970

B (0m)



断面図

A - A'



B - B'



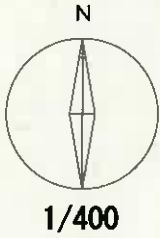
現況写真



工事車両搬入路



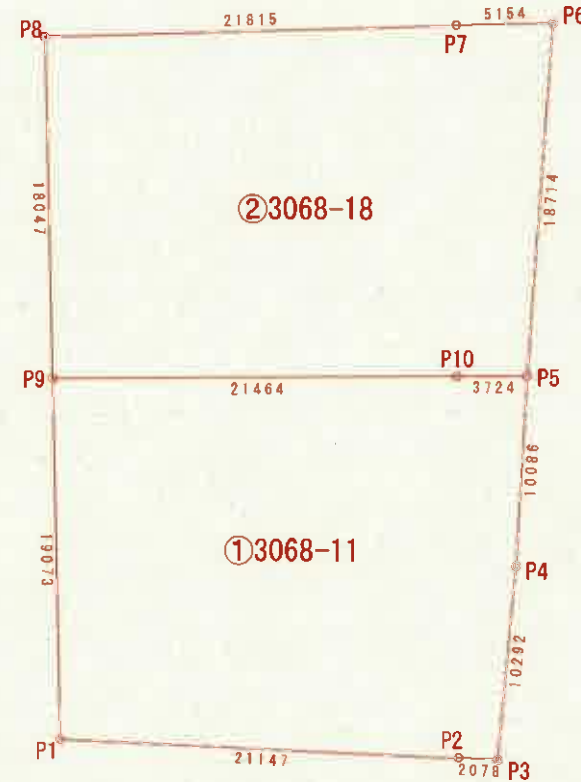
求積図



求積表

地番	①3068-11			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n · (Y _{n+1} -Y _{n-1})
P1	45.21	15.82	-20.02	-905.1042
P2	66.34	14.87	-1.04	-68.9936
P3	68.41	14.78	10.15	694.3615
P4	69.4	25.02	20.31	1409.5140
P5	70.06	35.09	10.04	703.4024
P10	66.34	35.06	-0.20	-13.2680
P9	44.87	34.89	-19.24	-863.2988
		合計		956.6133
		合計面積		478.30665
		地籍		478.30 m ²

地番	②3068-18			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} -Y _{n-1}	X _n · (Y _{n+1} -Y _{n-1})
P9	44.87	34.89	-17.88	-802.2756
P10	66.34	35.06	0.20	13.2680
P5	70.06	35.09	18.69	1309.4214
P6	71.49	53.75	18.50	1322.5650
P7	66.34	53.59	-0.81	-53.7354
P8	44.53	52.94	-18.70	-832.7110
		合計		956.5324
		合計面積		478.2662
		地籍		478.26 m ²





水穴725

PCS

4347
水穴不明

2590
2567

3157

フェンス10m×12m

25

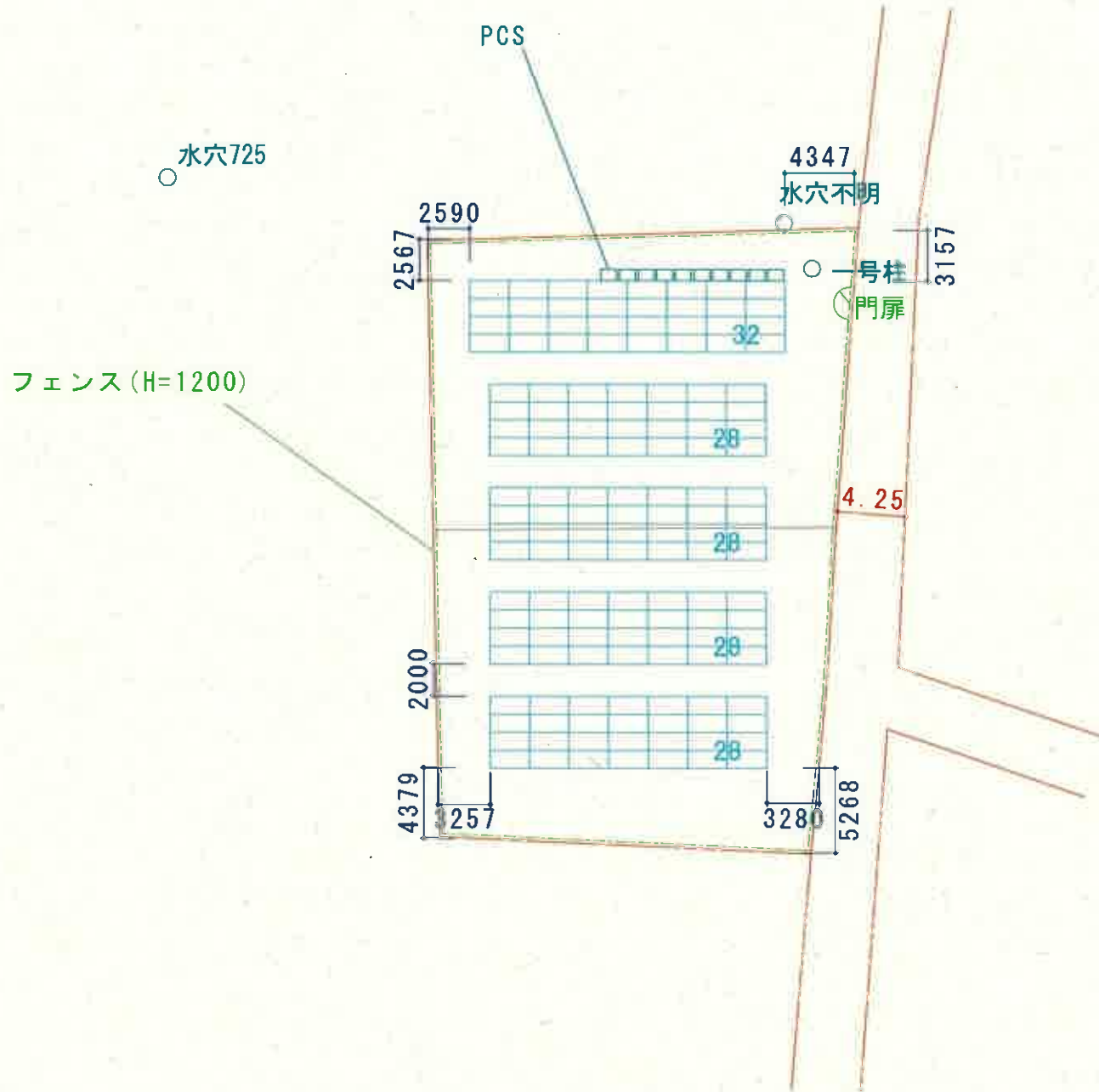
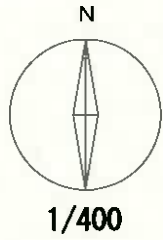
2000

設備情報

4379
3257

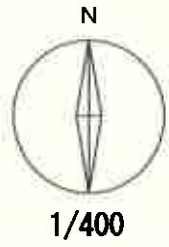
3280
5268

- ◆太陽電池モジュール容量 144枚 92.16kW
- ◆太陽電池モジュール JKM640N-78HL4-BDV-J
- ◆PCS HUAWEI(SUN2000-4.95KTL-NHL2) 10台
- ◆架台：10度
- ◆フェンス長さ：108m (H=1200)



設備情報

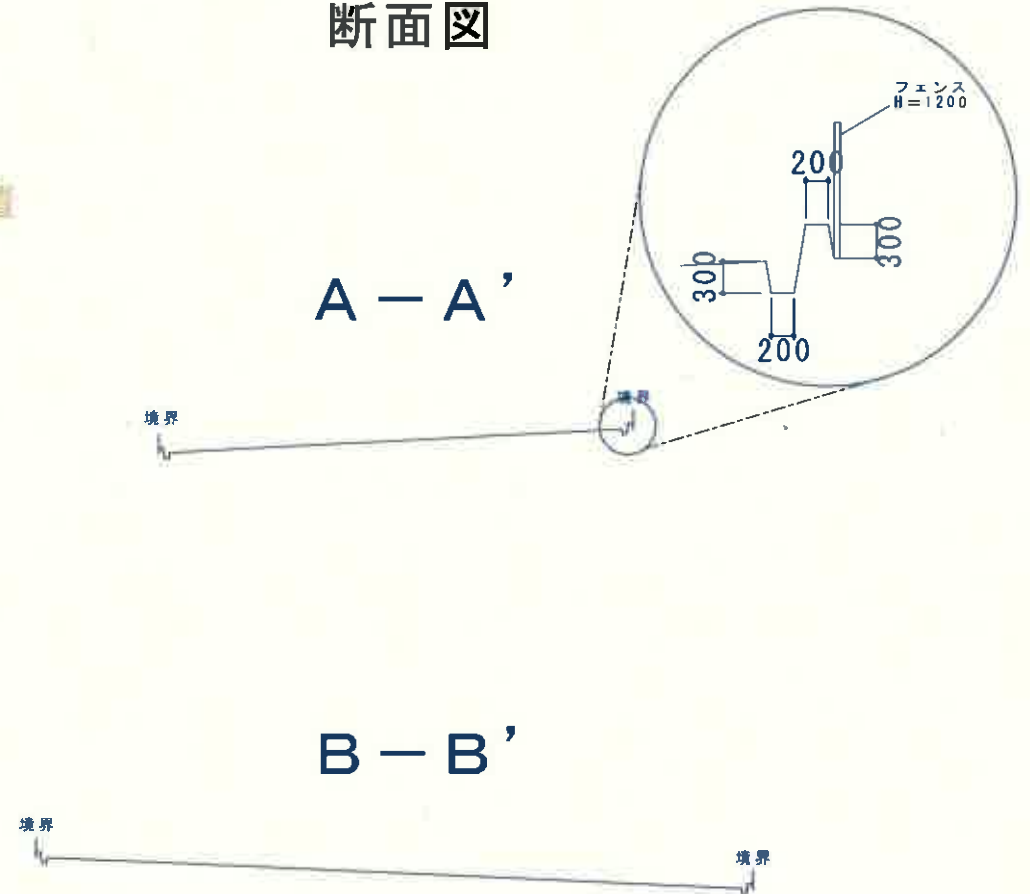
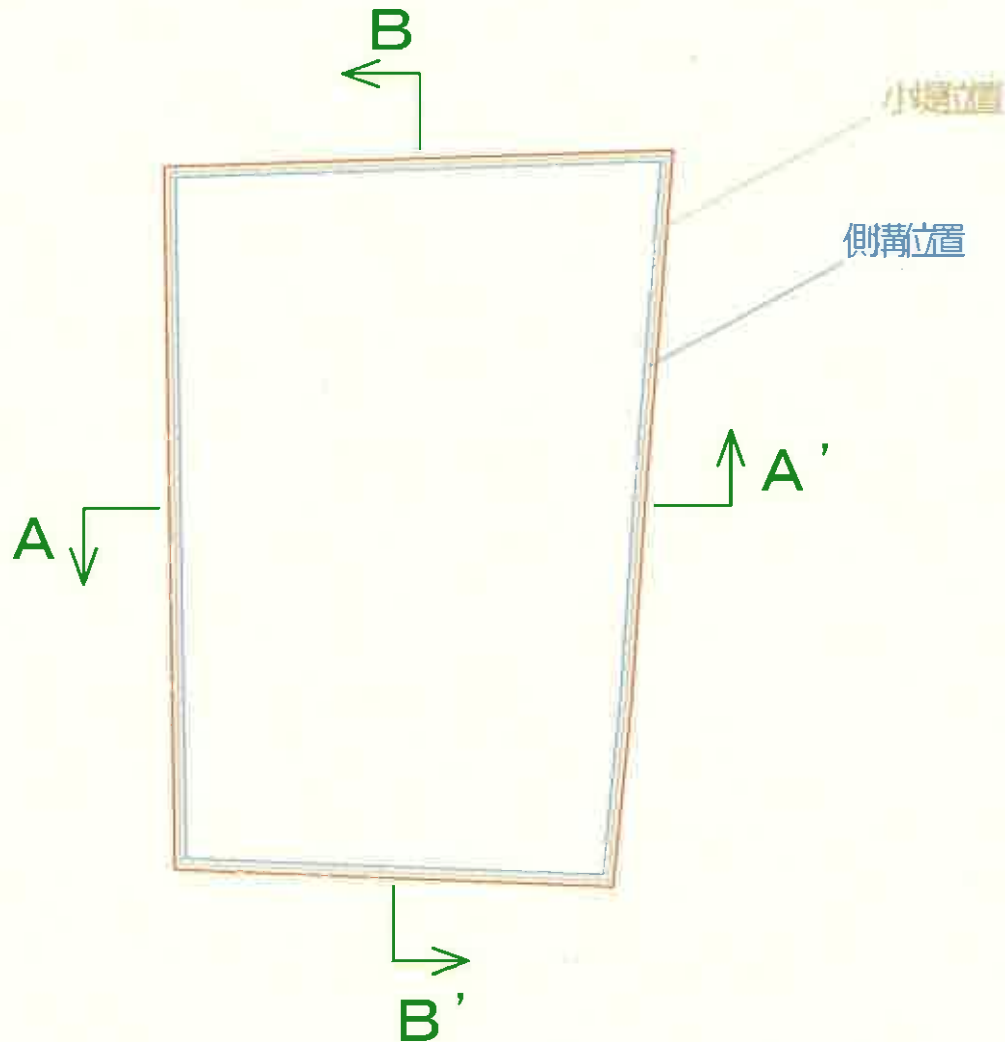
- ◆太陽電池モジュール容量
144枚 92.16kW
- ◆太陽電池モジュール
JKM640N-78HL4-BDV-J
- ◆PCS
HUAWEI(SUN2000-4.95KTL-NHL2) 10台
- ◆架台：10度
- ◆フェンス長さ：108m (H=1200)



雨水排水計画断面図

平面図

断面図



雨水流出抑制計算書

▶条件

○パネル面積
2.75㎡@1枚

○対象の土地

[1] 地番：東松山市大字大谷字亀ノ甲3068番11
地積：477㎡
地目：畑
パネル面積：187㎡

工種別	流出係数	建蔽率	工種別面積
パネル	0.9	39%	187㎡
残地	0.5	61%	290㎡

[2] 地番：東松山市大字大谷字亀ノ甲3068-18
地積：478㎡
地目：畑
パネル面積：208㎡

工種別	流出係数	建蔽率	工種別面積
パネル	0.9	44%	208㎡
残地	0.5	56%	270㎡

▶ 説明事項

- ・ 雨水処理方法につきましては、場内に自然浸透させます
- ・ 集水面積は、登記面積の数値です
- ・ 各種数値は東松山市雨水流出抑制施設設置基準（雨水放流可能区域外）記載を使用しました

▶ 土地の雨水対策量

計算式	計算結果
$\text{総括流出係数} C = \frac{\text{流出係数} \times \text{工種別面積}}{\text{集水面積}}$	<p>[1]</p> $C = \frac{0.9 \times 187 + 0.5 \times 290}{477}$ $= \frac{313.3}{477}$ $= 0.66$ <p>[2]</p> $C = \frac{0.9 \times 208 + 0.5 \times 270}{478}$ $= \frac{322.2}{478}$ $= 0.67$
$Q = 1/1000 \times C \times I \times A$ <p>Q: 雨水の対策量(㎡/hr) C: 総括流出係数 I: 平均降雨強度(5年確率) = 57(mm/hr) A: 集水面積(㎡)</p>	<p>[1]</p> $Q = 1/1000 \times 0.66 \times 57 \times 477$ $= 17.945 \text{㎡/hr}$ <p>[2]</p> $Q = 1/1000 \times 0.67 \times 57 \times 478$ $= 18.255 \text{㎡/hr}$

各土地の雨水対策量は、以下の通りです。 Q.E.D

- [1] 17.945㎡/hr
[2] 18.255㎡/hr

土地の飽和透水係数（関東ローム層）： 0.108㎡/hr

各土地の雨水処理量は以下の通りです。

- [1] 0.108㎡/hr×477㎡ = 51.516
[2] 0.108㎡/hr×478㎡ = 51.624

▶ 結果

- [1] 17.945 < 51.516
[2] 18.255 < 51.624

上記の通り、各土地の雨水処理量が雨水対策量を上回ります

www.jinkosolar.com

Tiger Neo N-type 78HL4-BDV 640-645 Watt

BIFACIAL MODULE WITH DUAL
GLASS

N-Type



IEC61215(2016), IEC61730(2016)

ISO9001:2015: Quality Management System

ISO14001:2015: Environment Management System

ISO45001:2018
Occupational health and safety management systems
(Made in China)

Key Features



SMBB Technology

Better light trapping and current collection to improve module power output and reliability.



Hot 2.0 Technology

The N-type module with Hot 2.0 technology has better reliability and lower LID/LETID.



PID Resistance

Excellent Anti-PID performance guarantee via optimized mass-production process and materials control.



Enhanced Mechanical Load

Certified to withstand: wind load (2400 Pascal) and snow load (5400 Pascal).

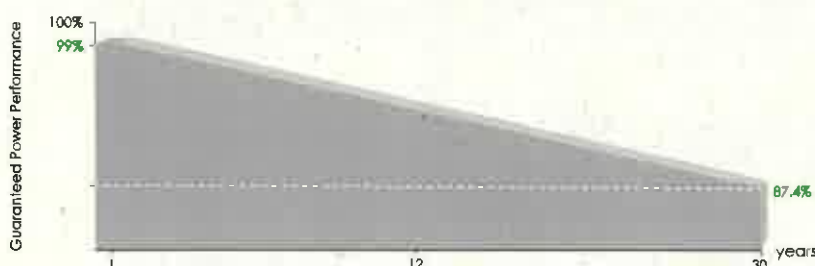


Higher Power Output

Module power increases 5-25% generally, bringing significantly lower LCOE and higher IRR.



LINEAR PERFORMANCE WARRANTY

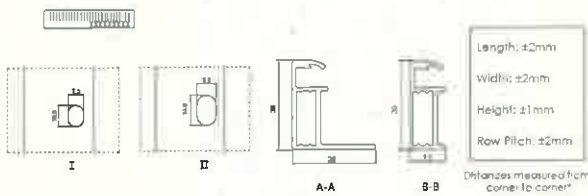
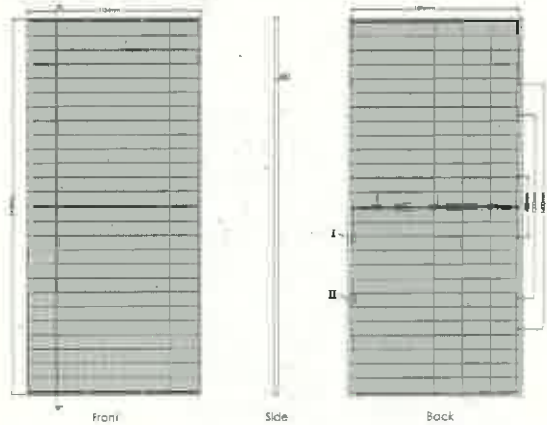


12 Year Product Warranty

30 Year Linear Power Warranty

0.40% Annual Degradation Over 30 years

Engineering Drawings



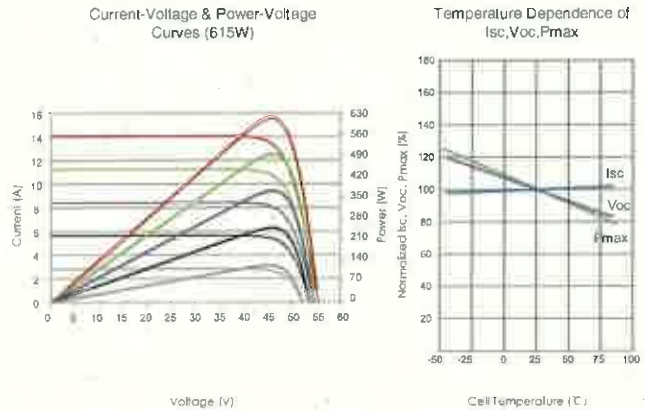
*For detailed sizes and tolerance specification, please consult detailed module drawing.

Packaging Configuration

[Two pallets = One stack]

36pcs/pallets, 72pcs/stack, 576pcs/ 40HQ Container

Electrical Performance & Temperature Dependence



Mechanical Characteristics

Cell Type	N type Mono-crystalline
No. of cells	156 (2×78)
Dimensions	2465×1134×30mm (97.05×44.65×1.18 inch)
Weight	34kg (74.96lbs)
Front Glass	2.0mm, Anti-Reflection Coating
Back Glass	2.0mm, Heat Strengthened Glass
Frame	Anodized Aluminium Alloy
Junction Box	IP68 Rated
Output Cables	TUV 1×4.0mm (+) 400mm (-) 200mm or Customized Length
Connector Type	1000V:Staubli MC4,JK03M/2B, JK03M2/2B, Jinko PV material 1500V:Staubli MC4-EVO2,JK03M/2B, JK03M2/2B, Jinko PV material
Fire Rating	Class C

SPECIFICATIONS

Module Type	JKM640N-78HL4-BDV		JKM645N-78HL4-BDV	
	STC	NOCT	STC	NOCT
Maximum Power (Pmax)	640Wp	482Wp	645Wp	484Wp
Maximum Power Voltage (Vmp)	48.02V	45.12V	48.17V	45.26V
Maximum Power Current (Imp)	13.33A	10.69A	13.39A	10.74A
Open-circuit Voltage (Voc)	57.34V	54.47V	57.47V	54.59V
Short-circuit Current (Isc)	13.98A	11.28A	14.04A	11.33A
Module Efficiency STC (%)	22.90%		23.07%	
Operating Temperature(°C)	-40°C~+85°C			
Maximum system voltage	1500VDC (IEC) with-v=1500v			
Maximum series fuse rating	30A			
Power Measurement tolerance	-3%~+3%			
Power Sorting tolerance	-5W~+15W			
Temperature coefficients of Pmax	-0.29%/°C			
Temperature coefficients of Voc	-0.25%/°C			
Temperature coefficients of Isc	0.045%/°C			
Nominal operating cell temperature (NOCT)	45±2°C			
Refer. Bifacial Factor	80±5%			

BIFACIAL OUTPUT-REAR SIDE POWER GAIN

		672Wp	677Wp
5%	Maximum Power (Pmax)	672Wp	677Wp
	Module Efficiency STC (%)	24.05%	24.22%
15%	Maximum Power (Pmax)	736Wp	742Wp
	Module Efficiency STC (%)	26.34%	26.53%
25%	Maximum Power (Pmax)	800Wp	806Wp
	Module Efficiency STC (%)	28.63%	28.84%

*STC: Irradiance 1000W/m² Cell Temperature 25°C AM=1.5

NOCT: Irradiance 800W/m² Ambient Temperature 20°C AM=1.5 Wind Speed 1m/s

©2022 Jinko Solar Co., Ltd. All rights reserved.

Specifications included in this datasheet are subject to change without notice.

JKM640-645N-78HL4-BDV-F7C1-EN

N型単結晶 太陽電池モジュール仕様書
Tiger Neo Bifacial

JKM640N-78HL4-BDV-J

お問い合わせ

ジンコ・ソーラー・ジャパン株式会社

所在地: 〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目2番1号

京橋エドグラン9階

1. 適用

本仕様書はジンソーラー社が製造する結晶シリコン太陽電池モジュールの仕様について適用する

2. 準拠規格

本製品は以下のIEC規格に準拠して製造されている

(IEC規格: 国際電気標準会議が策定する国際規格。TBT協定によりJISと整合化)

IEC61215-1 2016 Terrestrial photovoltaic (PV) modules - Design qualification and type approval - Part 1: Test requirements

IEC61215-1-1 2016 Terrestrial photovoltaic (PV) modules - Design qualification and type approval

- Part 1-1: Special requirements for testing of crystalline silicon photovoltaic (PV) modules

IEC61215-2 2016 Terrestrial photovoltaic (PV) modules - Design qualification and type approval - Part 2: Test procedures

IEC61730-1 2016 Photovoltaic (PV) module safety qualification - Part 1: Requirements for construction

IEC61730-2 2016 Photovoltaic (PV) module safety qualification - Part 2: Requirements for testing

(上記記載のIEC規格と整合)

JIS C 61215-1 2020 地上設置の太陽電池(PV)モジュール-設計適格性確認及び型式認証- 第1部: 試験要求事項

JIS C 61215-2 2020 地上設置の太陽電池(PV)モジュール-設計適格性確認及び型式認証- 第2部: 試験方法

JIS C 61215-1-1 2020 地上設置の太陽電池(PV)モジュール-設計適格性確認及び型式認証

- 第1-1部: 結晶シリコン太陽電池(PV)モジュールの試験に関する特別要求事項

JIS C 61730-1 2020 太陽電池(PV)モジュールの安全適格性確認- 第1部: 構造に関する要求事項

JIS C 61730-2 2020 太陽電池(PV)モジュールの安全適格性確認- 第2部: 試験に関する要求事項

JIS C 62790 2020 太陽電池(PV)モジュール用端子箱-安全性要求事項及び試験

3. 適用等級及び火災等級

適用等級 本製品はIEC規格に規定される適用等級IIに適合する

火災等級 本製品はIEC規格に規定される火災等級Cに適合する

4. 電気的性能

4-1. 基準状態(STC)における出力特性

太陽電池型式	JKM640N-78HL4-BDV-J
公称最大出力(Pmax) / 公差	640Wp / 0~+3%
公称最大出力動作電圧(Vmp)	48.02V
公称最大出力動作電流(Imp)	13.33A
公称開放電圧(Voc) / 公差	57.34V ±3%
公称短絡電流(Isc) / 公差	13.98A ±4%
モジュール変換効率	22.90%
セル実効変換効率	24.52%

※基準状態(STC):セル温度25℃、AM1.5、放射照度1000W/m²

4-2. 裏面放射照度(BNPI)

公称最大出力(Pmax)	704Wp
公称最大出力動作電圧(Vmp)	48.06V
公称最大出力動作電流(Imp)	14.65A
公称開放電圧(Voc)	57.42V
公称短絡電流(Isc)	15.43A

※BNPI条件:表面:セル温度25℃、AM1.5、放射照度1000W/m² 裏面:セル温度25℃、AM1.5、放射照度135W/m²

4-3. システム電圧

最大システム電圧	1500V DC
最大直列ヒューズ定格	30A

4-4. Bifacial Factor (両面発電係数): 表面に対する裏面の変換効率比

Bifacial Factor	80±5%
-----------------	-------

5. 温度特性

温度係数	最大出力(Pmax)	-0.29%/℃
	開放電圧(Voc)	-0.25%/℃
	短絡電流(Isc)	0.045%/℃

6. 機械的仕様

セルタイプ	N型単結晶 182.3×183.5mm(中央でカットしハーフサイズで使用)
セルの配列	156(78x2)
外形寸法	2465×1134×30mm
質量	34.0kg
フロントガラス	2mm厚、低反射コーティング、高透過率、低鉄分、強化ガラス
裏面ガラス	2mm厚、熱強化ガラス
フレームの材質	アルマイト処理アルミニウム合金
J-ボックス	IP68準拠
出力ケーブル	TUV 1×4.0mm ² 、長さ:(+)400mm、(-)200mm、又はカスタマイズ可能
コネクタ	Jinkosolar製PV-JK03M (MC4互換)

7. 機械的性能

モジュール動作温度範囲	-40~+85℃
耐荷重性能(表面荷重)	5400Pa
風圧荷重(裏面風圧)	2400Pa

※関連国際規格(IEC)に準拠

8. 梱包構成

パレット(pallets)	36pcs
スタック(stack)	72pcs
コンテナ(40feet HQ)	576pcs

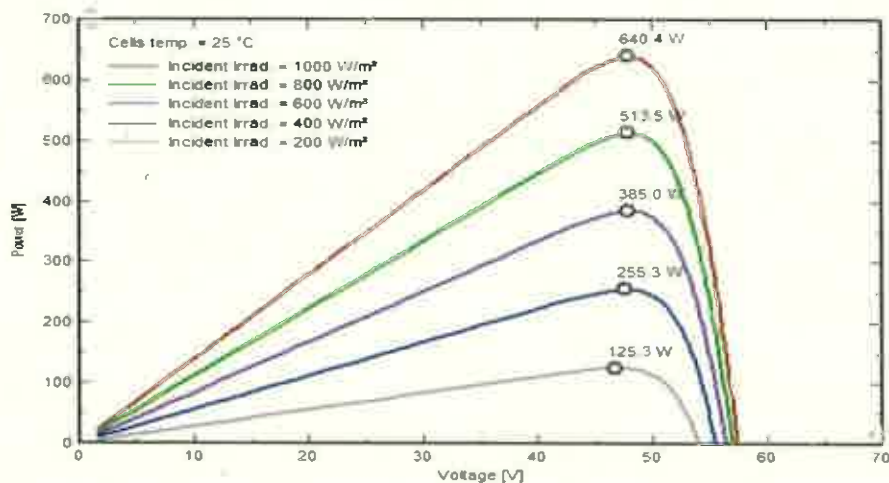
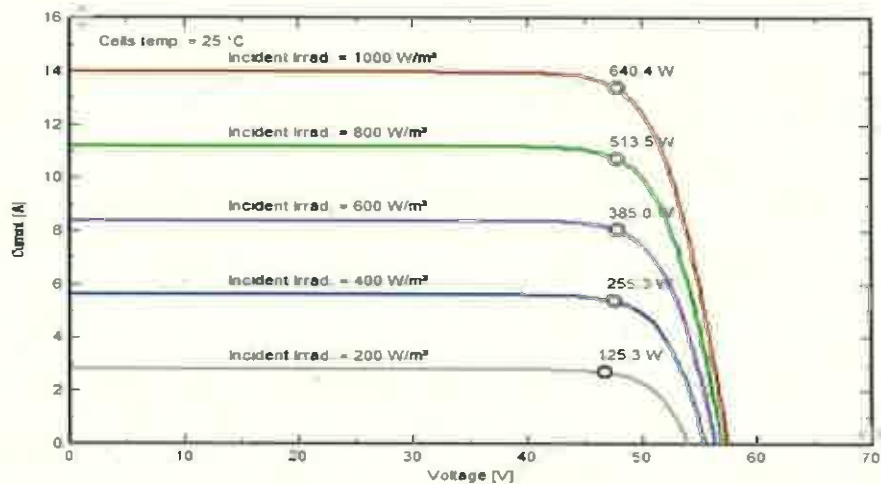
9. 出荷前検査

製品出荷前に規定の全品検査を行い、基準を満たすものを出荷する

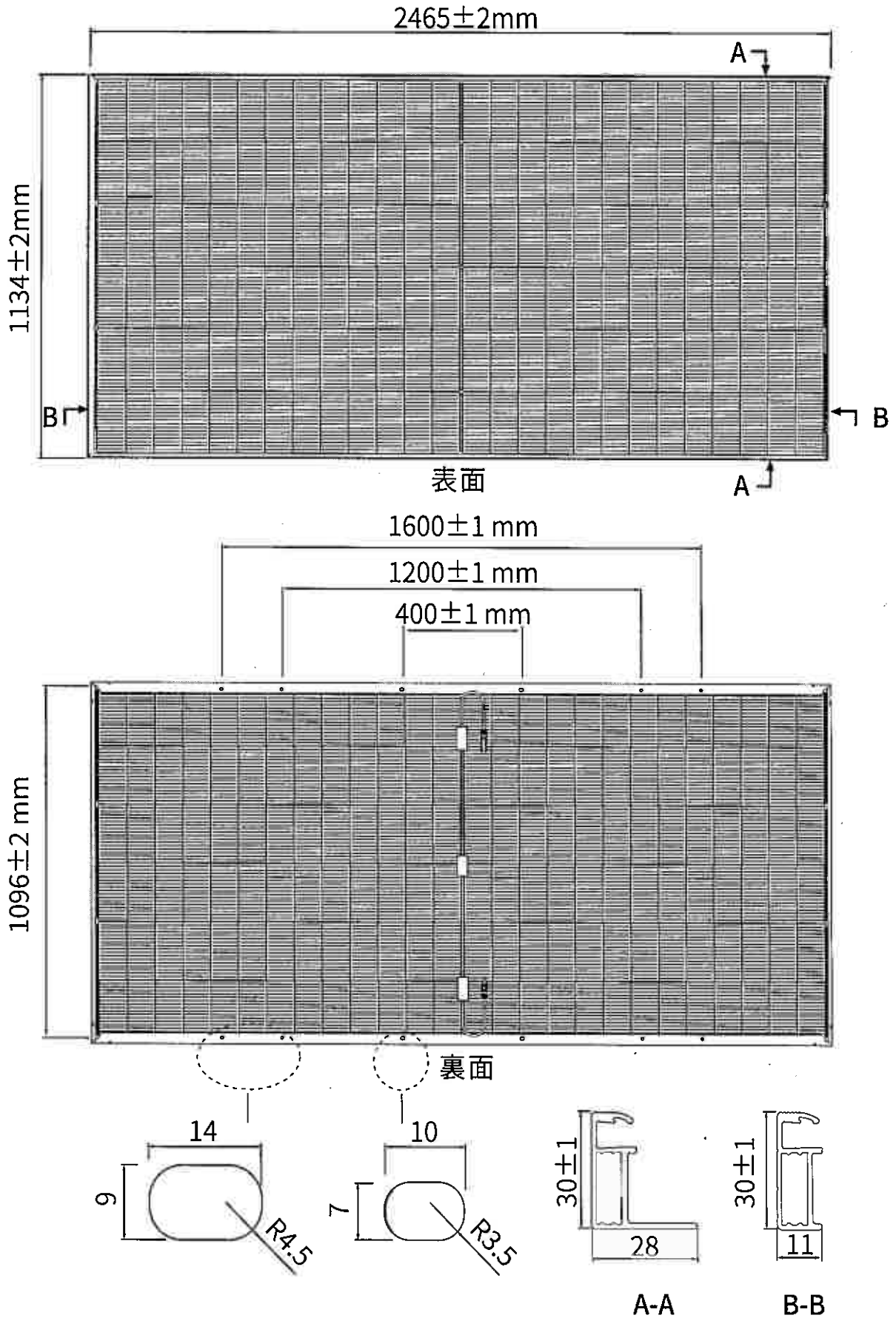
【主要出荷前検査】

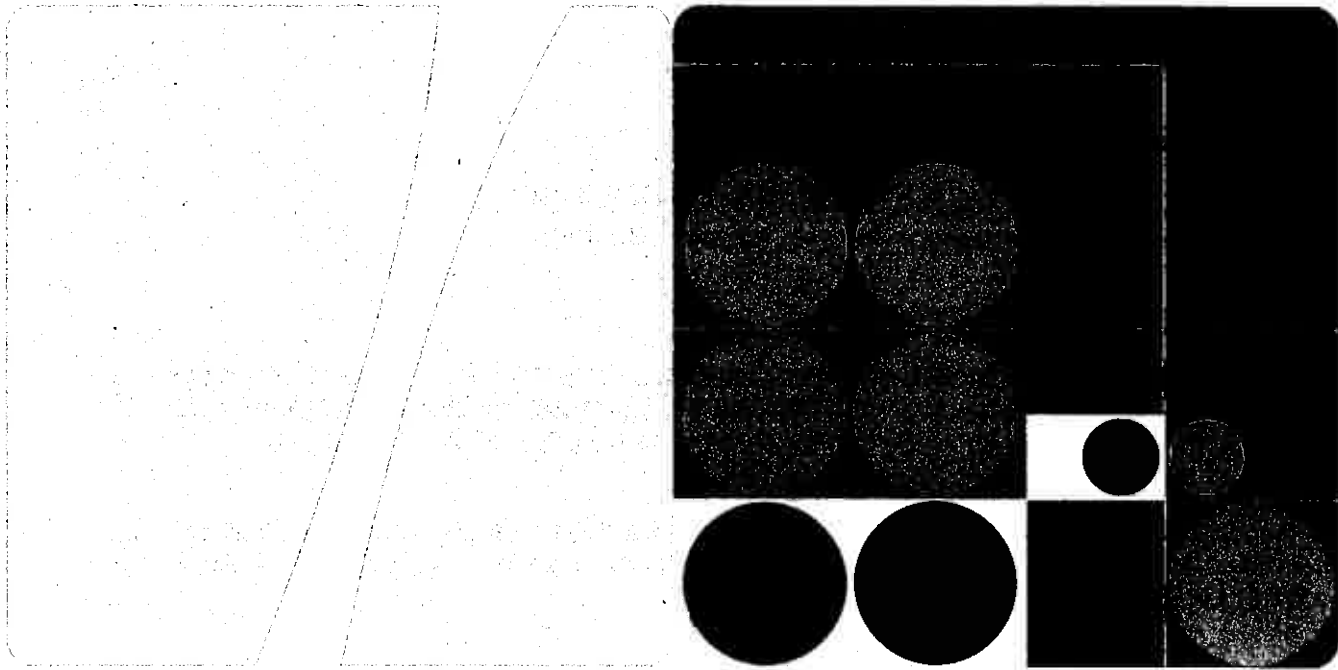
- フラッシュテスト
- ELカメラ検査
- 耐電圧試験(6000Vで1秒以上)
- 絶縁抵抗試験
- 外観検査

10. 電気温度特性



11. モジュール寸法図





SUN2000-4.95KTL-NHL2

製品仕様書

発行 01
日付 2021-8

HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.



Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

文書による華為の事前承諾なしに、本文書のいかなる部分、いかなる形式またはいかなる手段によっても複製、転載または配布は許可されません。

商標および許諾



HUAWEI

およびその他のファーウェイ(華為)の商標は華為技術有限公司の商標です。
本文書に記載されているその他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

注意

購入した製品、サービスおよび機能は華為とお客様の間の契約によって規定されます。本文書に記載されている製品、サービスおよび機能の全体または一部は、購入範囲または使用範囲に含まれない場合があります。契約で規定しない場合、華為は本文書についていかなる明示的または黙示的な約束も保証も行いません。

製品バージョンのアップグレード、またはその他の原因により、本文書の内容は不定期に更新されます。別途定めのない限り、本文書は使用説明書としてのみ機能し、本文書内のいかなる説明、情報、推奨事項も、明示的または黙示的に何らかの保証を行うものではありません。

華為 (ファーウェイ)技術日本株式会社

住所： 〒100-0004
東京都千代田区大手町 1-5-1
大手町ファーストスクエア ウェストタワー12階

Webサイト: <http://www.huawei.com>

Eメール: inverter_japan@huawei.com

1. はじめに.....	- 3 -
2. 準拠規格.....	- 3 -
3. 製品概要.....	- 3 -
4. 製品仕様.....	- 4 -
4.1 入力.....	- 4 -
4.2 出力.....	- 4 -
4.3 変換効率.....	- 5 -
4.4 その他仕様.....	- 5 -
4.5 通信.....	- 6 -
4.6 制御方式.....	- 6 -
4.7 保護方式.....	- 6 -
4.8 通信プロトコル.....	- 6 -
5. 保護機能.....	- 7 -
5.1 接続系統保護機能.....	- 7 -
5.2 電圧上昇抑制機能.....	- 7 -
5.3 自動同期検出機能.....	- 8 -
5.4 復電後一定時間投入阻止.....	- 8 -
5.5 手動復帰.....	- 8 -
5.6 遠隔出力制御.....	- 8 -
5.7 直流分検出機能.....	- 8 -
6. 製品外観図.....	- 10 -
7. 回路構成図.....	- 11 -
8. 設置要件.....	- 11 -
9. Y型分岐端子 YBC-2/1-NF-10.....	- 12 -
10. アフターサービス.....	- 13 -
11. 免責約款.....	- 14 -
12. 製品についてのお問い合わせ.....	- 14 -

1. はじめに

本仕様書は、ファウエイ製単相パワーコンディショナ SUN2000-4.95KTL-NHL2 に適用されま
す。

2. 準拠規格

項目	規格番号
安全規格	EN/IEC 62109-1、EN/IEC 62109-2
製品規格	JISC 8980
電磁妨害(EMC)	JETGR 0002-1-9.0(2017)
系統連系規格	IEC 61727、系統連系規程 JEAC9701-2019 年
電気用品安全法技術基準	平成 27 年度版
電気設備技術基準	平成 28 年度版
出荷検査	JEC2440、JEC2470

3. 製品概要

本製品は電気用品安全法に則り、系統連系規定および系統連系技術指針の規格を満たす、PV
ストリングで発電された直流電力を単相交流電力に変換する屋外用インバータです。最大電力
点追従制御(MPPT)技術により、入力されるすべてのPVストリングを監視し、高い効率で電力変
換を行います。

連系配線方式は単相 3 線式(電気方式:単相 2 線式)で絶縁方式はトランスレス方式です。ま
た、直流側非接地方式で蓄電池機能非搭載のシステムとなります。本設備の防水・防塵性能は
IP65 を満たしており、自然冷却方式により放熱します。

4. 製品仕様

4.1 入力

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
最大許容電圧	600V ※
入力電圧範囲	90 V ~ 560 V
定格入力電圧	340V
最大入力回路数	2/4(分岐端子使用)
MPPT回路数	2
最大入力電流 (MPPT回路毎)	16A
最大短絡電流 (MPPT回路毎)	30A
起動電圧/停止電圧	100V/90V

※太陽電池の組み合わせにおいて、いかなる条件(環境、太陽電池特性を含めて)においてもストリングの開放電圧が 600V以下となるようなシステム設計をしてください。

4.2 出力

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
定格出力	4,950W(PF=0.95) 出荷整定値 4,950W(PF=1)
最大皮相電力	5,210VA
定格出力電圧	202V
定格出力周波数	50Hz/60Hz
定格出力電流	25.8A
定格力率	0.95
力率設定範囲	進み力率 0.8…遅れ力率 0.8
出力電流歪率	< 3%(各次) < 5%(総合)
相数	単相 3 線式(電気方式:単相 2 線式)

4.3 変換効率

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
効率(JIS8961)	97.0%(力率 0.95)
最大変換効率	97.5%(力率 0.95)

4.4 その他仕様

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
寸法(幅×高さ×奥行)	365×365×156 mm
質量	11.6kg(固定金具を含む)
使用環境温度	-30°C~60°C
相対湿度	0% RH~100% RH(結露なきこと)
保管温度	-40°C~70°C
動作温度	-30°C~60°C
保管湿度	5% RH~95% RH
夜間待機電力	<2.5W
設置場所の標高	<4000m
騒音レベル	<29dB
設置場所	室外
直流入カコネクタ	MC4
絶縁方式	トランスレス
オプティマイザー	対応
防水防塵等級	IP65
冷却方式	自然空冷(ファンレス設計)

4.5 通信

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
表示機能	LEDインジケータ、WebUI、APP
Wi-Fi	あり
RS485	あり

4.6 制御方式

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
変換方式	自励式電流制御方式
遠隔出力制御	あり(SmartLogger3000A使用)
制御回路電源	直流(太陽電池)より供給
監視回路電源	直流(太陽電池)より供給

4.7 保護方式

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
単独運転防止	あり(能動、受動)
AFCI保護	あり※
連系保護	OV、UV、OF、UF
FRT	FRT(2019)
直流地絡検出保護	あり
直流分検出	あり
直流逆極性保護	あり
直流絶縁抵抗検出	あり
直流サージ防護	あり(TYPE II)
交流過電流保護	あり
交流サージ防護	あり(TYPE II)
電圧上昇抑制	あり

※ AFCI: Arc-fault circuit interrupter(アーク障害回路遮断器)、各 MPPT に対し、1 入力時のみに対応します。

4.8 通信プロトコル

RS-485 通信を使用し、SmartLogger3000Aからインバータの以下の情報を監視できます。

動作状態(動作、待機、停止)

ストリング直流電圧/電流、交流電圧/電流、発電電力、累計発電量、アラーム等

5. 保護機能

5.1 接続系統保護機能

保護継電器		設定値	設定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115V	110.0~120.0V (0.1V刻み)
	検出時限	1.0s	0.500~2.000 秒(0.001 秒刻み)
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80V	80.0~90.0V(0.1V刻み)
	検出時限	1.0s	0.500~2.000 秒(0.001 秒刻み)
周波数上昇 OFR	検出レベル	51.0Hz	50.50~52.00Hz(0.01Hz刻み)
		61.2Hz	60.60~62.40Hz(0.01Hz刻み)
	検出時限	1.0s	0.500~2.000 秒(0.001 秒刻み)
周波数低下 UFR	検出レベル	47.5Hz	47.00~49.50Hz(0.01Hz刻み)
		57.8Hz	57.00~59.60Hz(0.01Hz刻み)
検出時限	1.0s	0.500~2.000 秒(0.001 秒刻み)	
単独運転検出 機能(受動)	方式	電圧位相跳躍検出	
	検出時限	0.5s以内	
単独運転検出 機能(能動)	方式	ステップ注入付周波数フィードバック検出	
	検出時限	0.2s以内	

5.2 電圧上昇抑制機能

本製品は電圧上昇抑制作動待機機能を有さない製品です。電圧上昇抑制は進相無効電力制御及び有効電力出力制限となります。

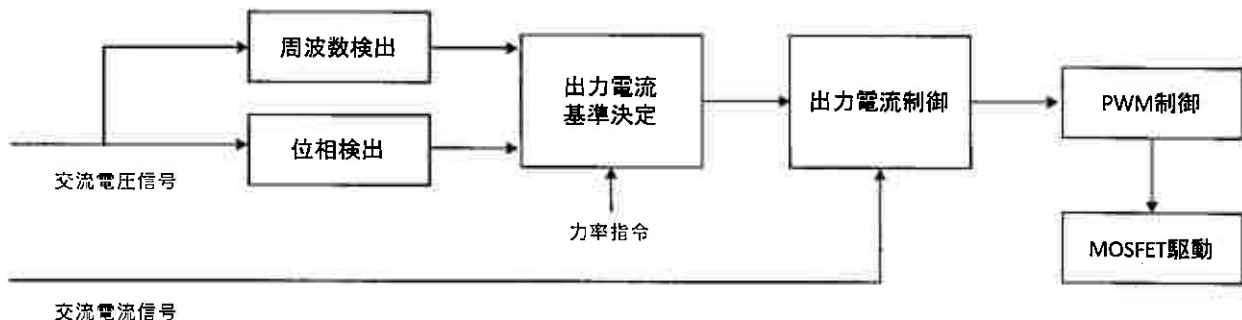
パワーコンディショナは電力系統電圧と出力電流の位相を同相とし、通常は力率 ≈ 1 で運転しています。交流出力点における交流電圧はV1になった場合に、力率 ≈ 1 の制御を解消して進相無効電力制御を行い、系統の電圧上昇を抑える働きをします。進み電流の制御は力

率 0.85 まで行います。進相無効電力制御による電圧抑制が限界に達し、それでも交流電圧が上昇しV2 以上になった時には、有効電力出力を制限して電圧上昇を抑えます。

	無効電力制御V1	無効電力制御V2
整定範囲	105.0～112.5V(0.1V刻み)	107.0～114.5V(0.1V刻み)
出荷整定	107V	109V

5.3 自動同期検出機能

自動同期検定は、系統電圧を検出し、この電圧信号を所定の位相差をもって正弦波を出力の電流基準信号とすることで同期制御を実施しています。下図に制御フローを示します。



5.4 復電後一定時間投入阻止

停電を検出し、解列した後、たとえ系統が電圧を復電しても、規格に記された時間、あるいは整定値の時間は再並列しません。

5.5 手動復帰

手動復帰は、以下によりその動作を設定することができる。

パワーコンディショナに系統交流電源が入っていない状態で直流電源をON後、系統交流電源を入れた場合。パワーコンディショナが系統異常で運転停止後、連系運転をせず直流電源をOFF→ONした場合。(パワコン起動時には系統電源は入っている状態)

5.6 遠隔出力制御

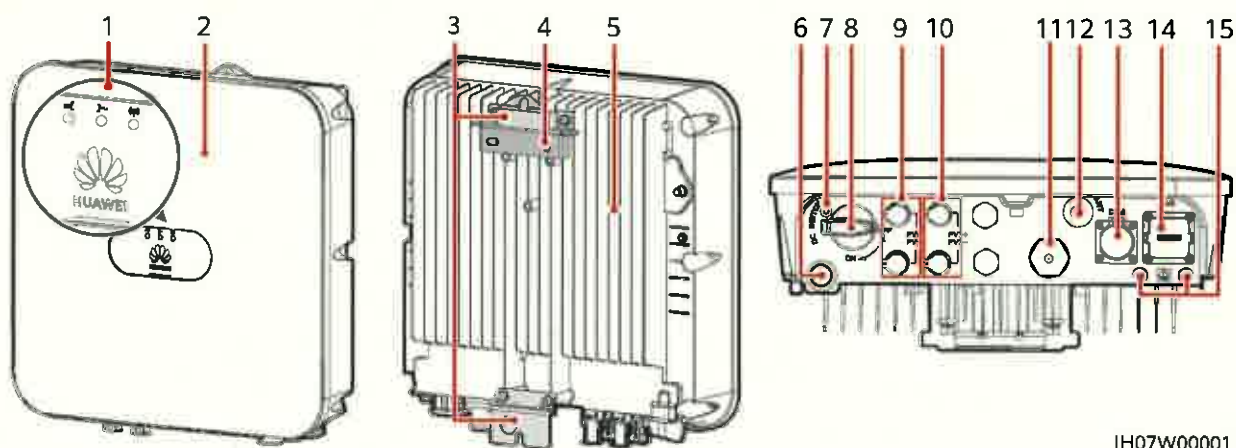
本製品は、2015年1月22日公布の再生可能エネルギー特別装置法施行令規則の一部を改正する省令と関連告示に対応した機器です。

※本機能をご利用いただくにはSmartLogger3000A(ノンファーム接続対応スケジュール対応出力)が必要です。

5.7 直流分検出機能

直流成分を含んだ交流電流を計測します。この計測した電流を系統電圧の1周期ごとに積分することで直流成分の電流を演算します。検出した直流電流値が所定の整定値を越えた場合、パワーコンディショナを停止させます。

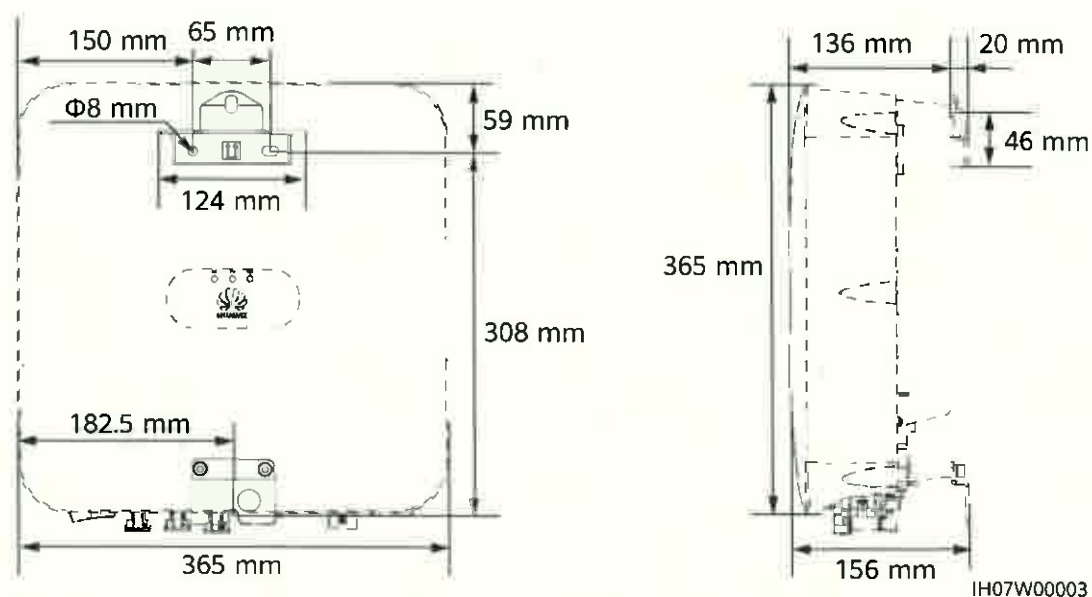
6. 製品外観図



IH07W00001

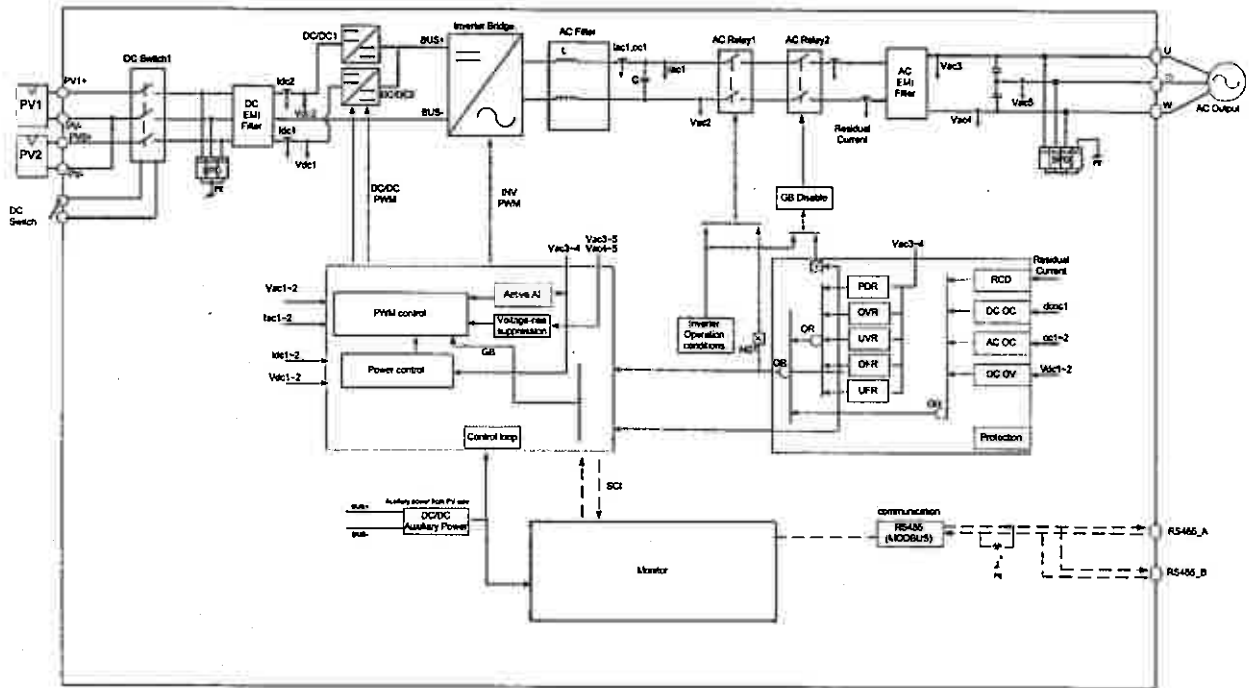
(1) LED インジケータ	(2) フロントパネル	(3) ハングングキット
(4) 取付ブラケット	(5) ヒートシンク	(6) 換気バルブ
(7) DC スイッチ用のネジ穴	(8) DC スイッチ (DC SWITCH)	(9) DC 入力端子 (PV1+/PV1-)
(10) DC 入力端子 (PV2+/PV2-)	(11) 未定義: 予約	(12) アンテナポート (ANT)
(13) COM ポート (COM)	(14) AC 出力ポート (AC)	(15) 接地点

寸法

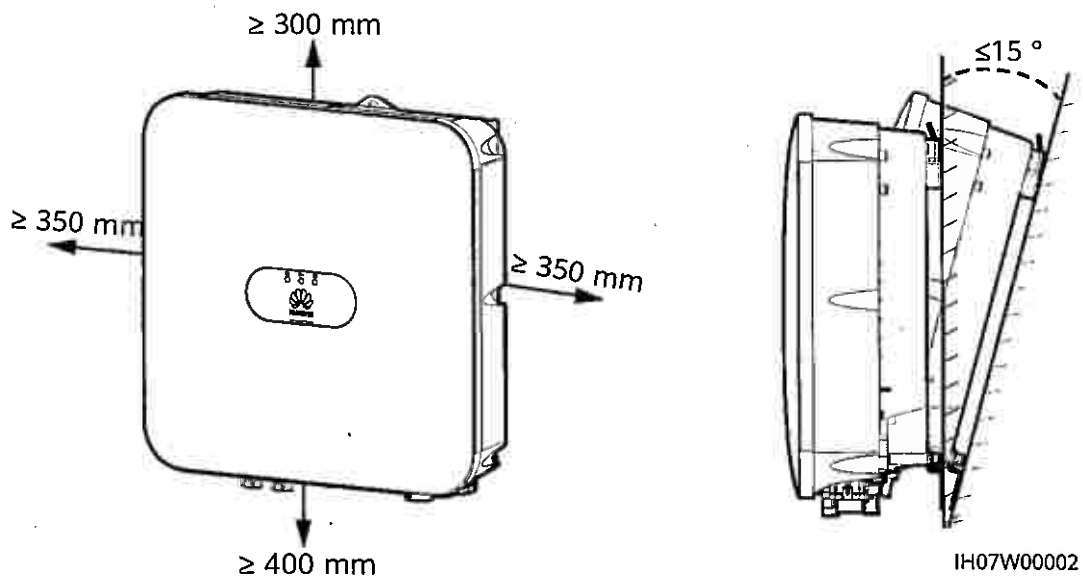


IH07W00003

7. 回路構成図

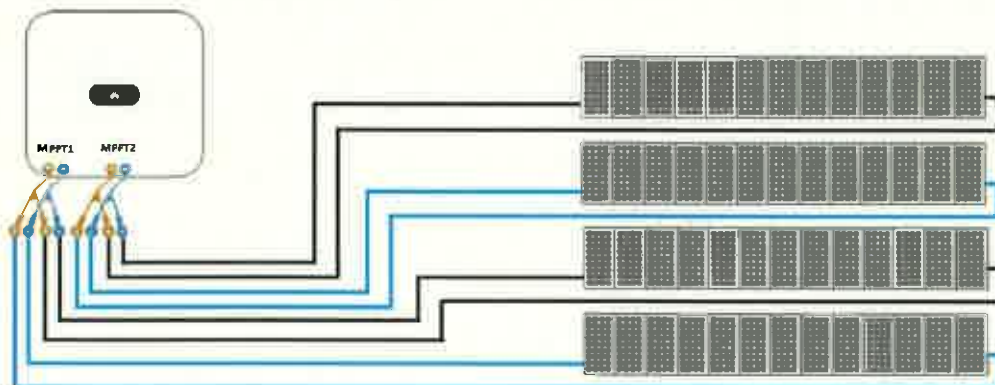


8. 設置要件



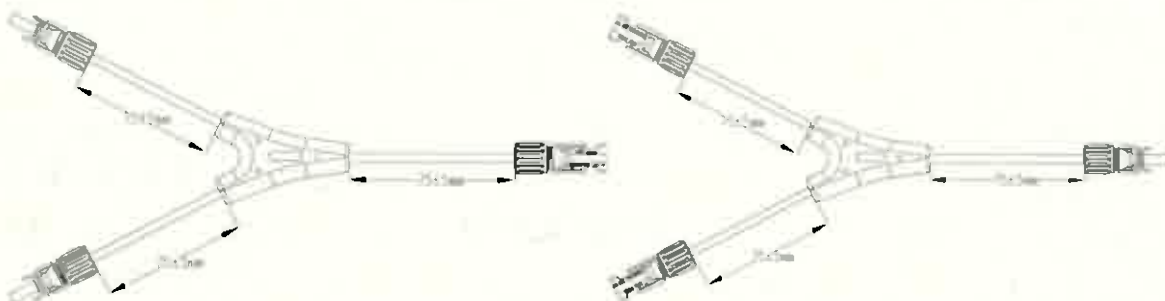
9. Y型分岐端子YBC-2/1-NF-10

SUN2000-4.95KTL-NHL2 の定格入力は2回路(2MPPT)ですが、分岐端子の使用で最大4回路まで増加できます。(各 MPPT 短絡電流は 30A 以下)



Y型分岐端子 YBC-2/1-NF-10 仕様:

※SUN2000-4.95KTL-NHL2 一台付き分岐端子 1 ペア(オス、メス)同梱、4 回路まで増設する場合、もう 1 ペアを購入いただく必要はあります。



仕様項目	YBC-2/1-NF-10
最大入力電圧	600V
最大短絡電流	25A
使用環境温度	-40℃ ~+50℃
使用環境相対湿度	5% ~95%
保存温度	-40℃ ~+70℃
防水防塵保護等級	IP67
DCコネクタ	MC4
金属導体面積/外径	3.5mm ² ~5.5mm ² / 4.5 mm ~ 7.8 mm

10. アフターサービス

保証サービス内容

保証サービスは、リモートサポート及びハードウェアサポートから構成されます。

	サービス区分	サービス内容	対応時間
保証 サービス	リモートサポート	問合せ内容 フリーダイヤル 0120-258-367 電子メール solarsupportjp@huawei.com	午前 8 時～午後 8 時
		リモートテクニカルサポート (電話対応)	午前 8 時～午後 8 時 (30 分以内返答)
		オンラインテクニカルサポート (電子メール及びウェブサイト対応)	-----
	ハードウェア サポート	ハードウェア交換 (交換代替品発送)	申請受付後 2 営業日※以内に 交換用代替品をお届け ※一部、発送遅延が発生する 場合があります。

11. 免責約款

保証サービス内容上記保証サービスは日本に販売された商品のみ対象とします。対象外の製品については、保証サービスは適用されません。

ケーブル等の消耗品は、保証サービスの対象外となります。

弊社商品以外の機器に起因する原因により、保証期間内に保証サービスが履行できない場合、弊社は賠償責任を負わないものとします。また、商品の損傷または故障の原因が、下記に該当する場合は、品質保証サービスの対象外となります。

- ・ 不可抗力(自然災害、火災や戦争など)
- ・ 自然磨耗
- ・ 使用環境条件に準拠しない使用
- ・ 使用環境条件で定められていない環境について、劣悪な環境下における使用
- ・ 不適切なシステム設計
- ・ お客様または第三者の不注意、誤操作等(弊社が定める設置要件を満たせない商品の移転、設置、調整、変更)
- ・ 取扱説明書に準拠しない使用
- ・ お客様の発電所設備に起因する場合
- ・ 保証サービス内容

12. 製品についてのお問い合わせ

製品のお問い合わせ

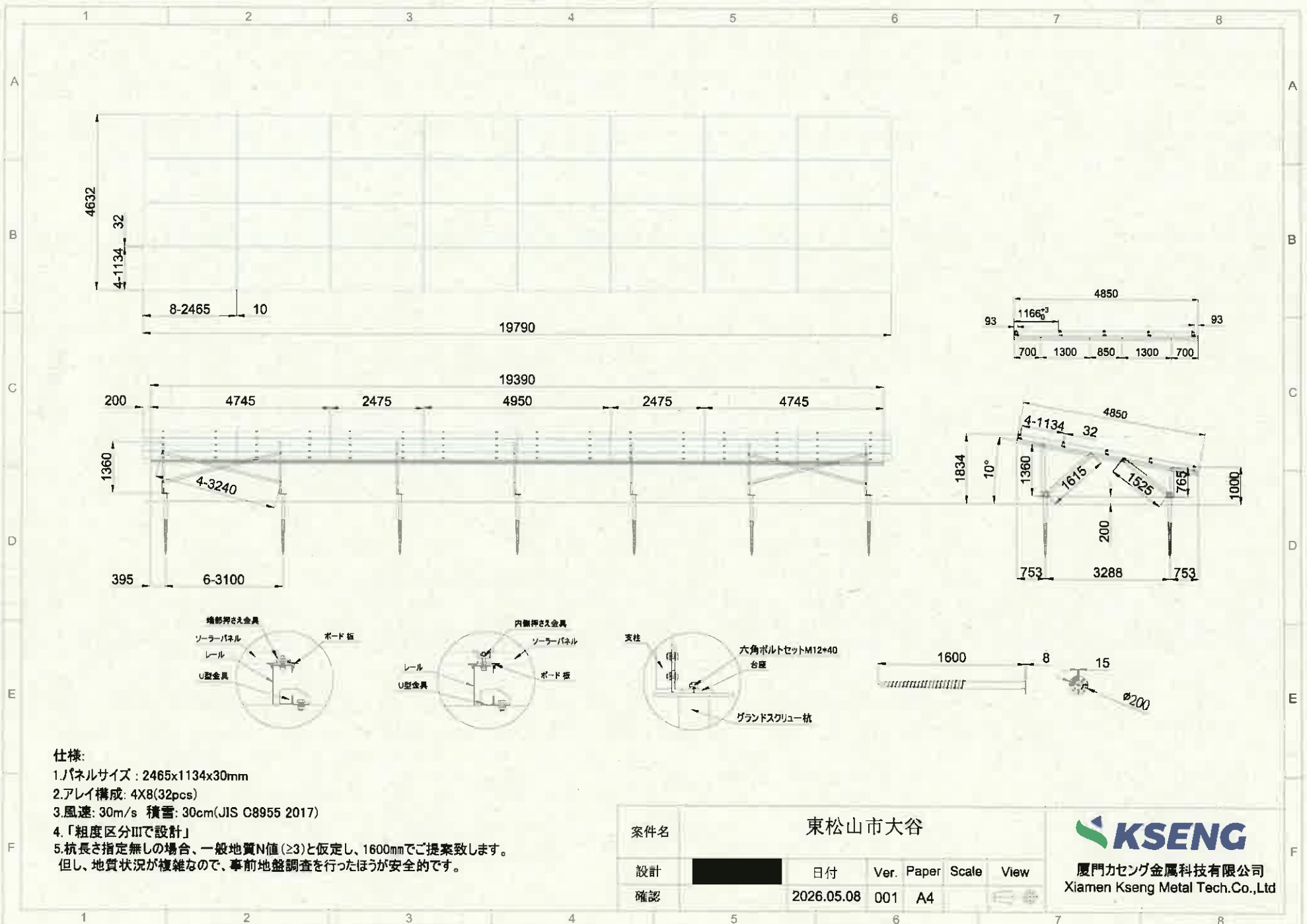
Eメール: inverter_japan@huawei.com

電話: 03-6266-8051

アフターサービス

Eメール: solarsupportjp@huawei.com

電話: 0120-258-367



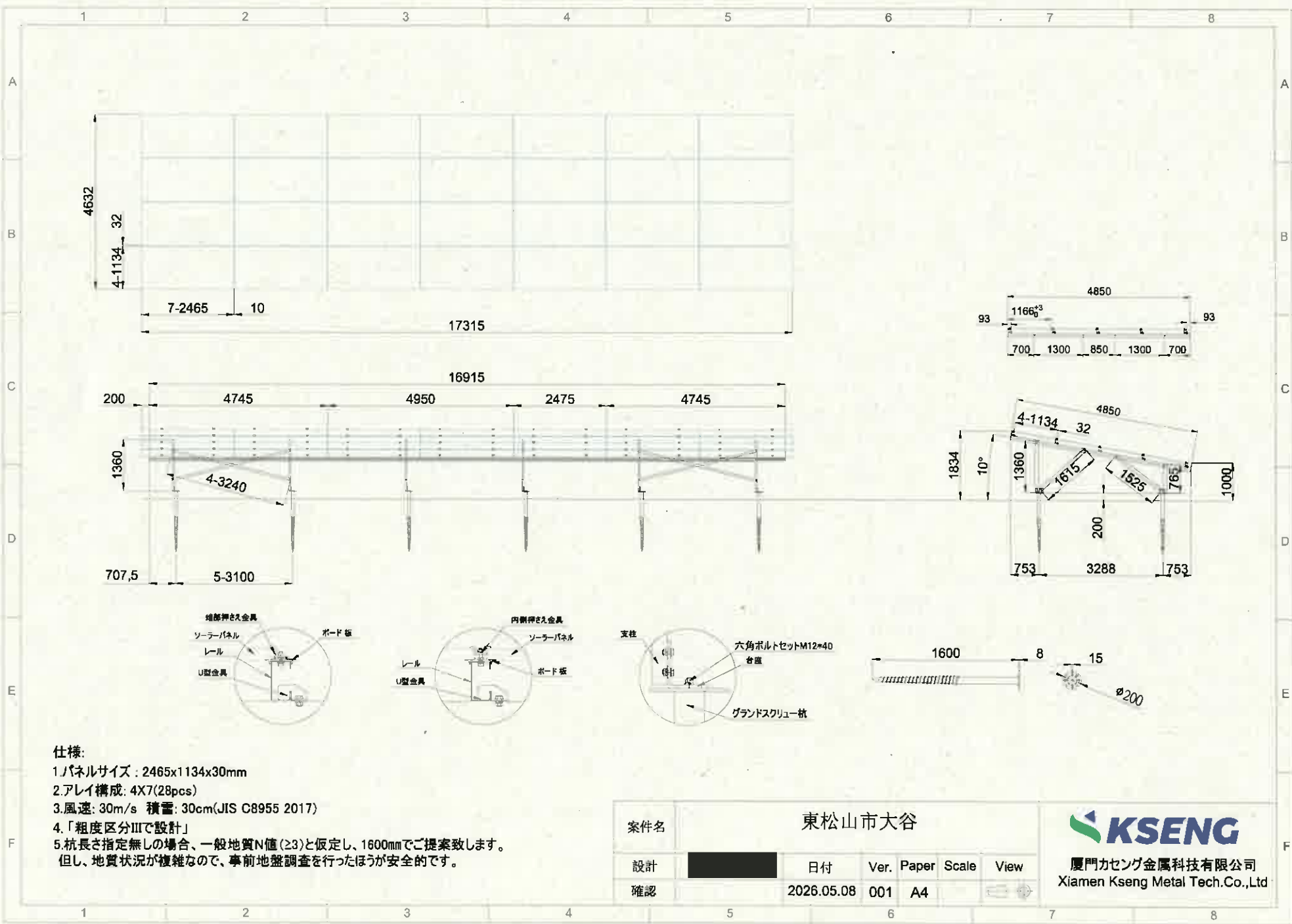
仕様:

- 1.パネルサイズ : 2465x1134x30mm
- 2.アレイ構成: 4X8(32pcs)
- 3.風速: 30m/s 積雪: 30cm(JIS C8955 2017)
- 4.「粗度区分III」で設計
- 5.杭長さ指定無しの場合、一般地質N値(≥3)と仮定し、1600mmでご提案致します。但し、地質状況が複雑なので、事前地盤調査を行ったほうが安全的です。

案件名	東松山市大谷					
設計	██████████	日付	Ver.	Paper	Scale	View
確認		2026.05.08	001	A4		



厦門カセング金属科技有限公司
Xiamen Kseng Metal Tech.Co.,Ltd



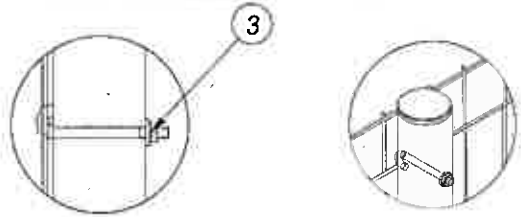
仕様:

- 1.パネルサイズ : 2465x1134x30mm
- 2.アレイ構成: 4X7(28pcs)
- 3.風速: 30m/s 積雪: 30cm(JIS C8955 2017)
- 4.「粗度区分IIIで設計」
- 5.杭長さ指定無しの場合、一般地質N値(≥3)と仮定し、1600mmでご提案致します。但し、地質状況が複雑なので、事前地盤調査を行ったほうが安全的です。

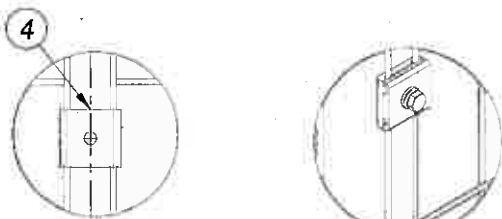
案件名	東松山市大谷					
設計	██████████	日付	Ver.	Paper	Scale	View
確認		2026.05.08	001	A4		

KSENG
 厦門カセング金属科技有限公司
 Xiamen Kseng Metal Tech.Co.,Ltd

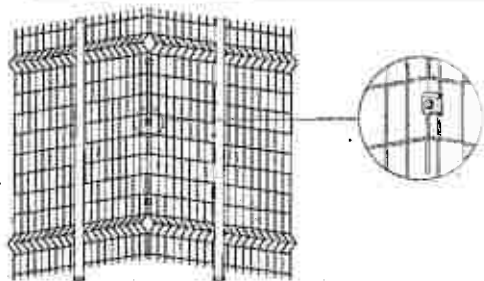
バージョン	変更記録	日付



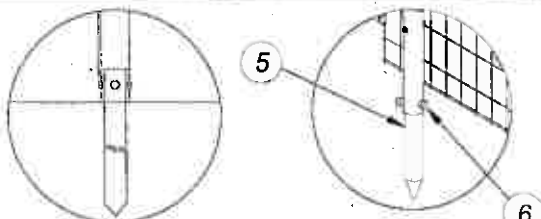
L型ボルト



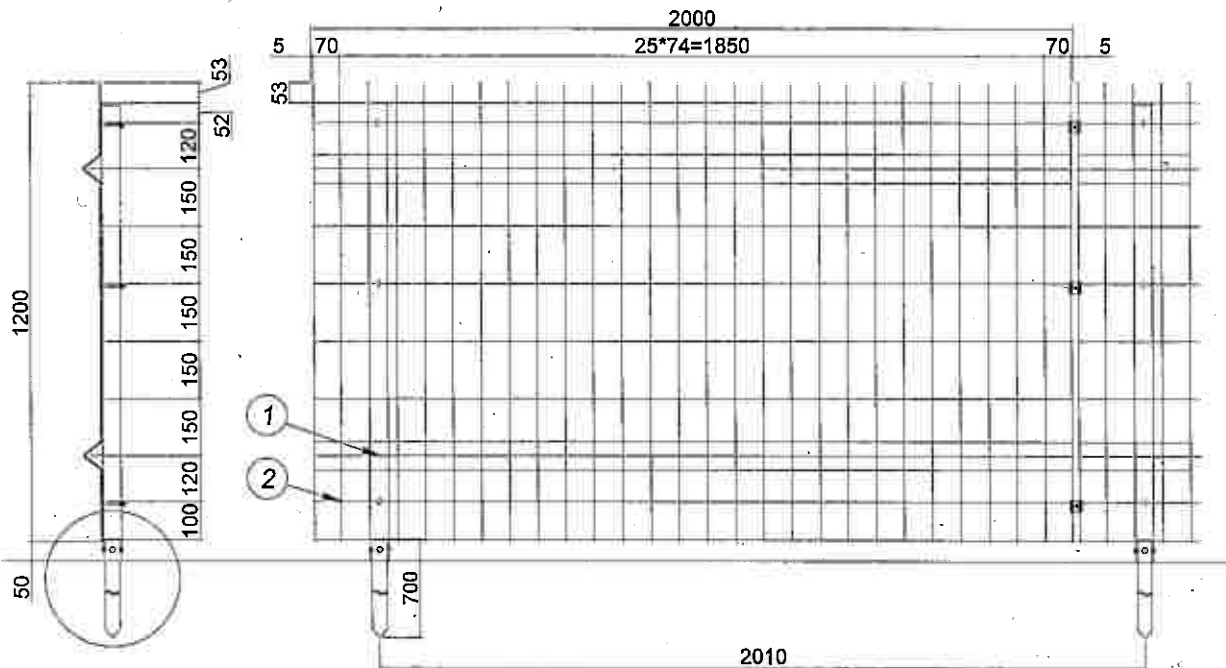
連結金具



連結金具(コーナー)



フートスクリューの取付



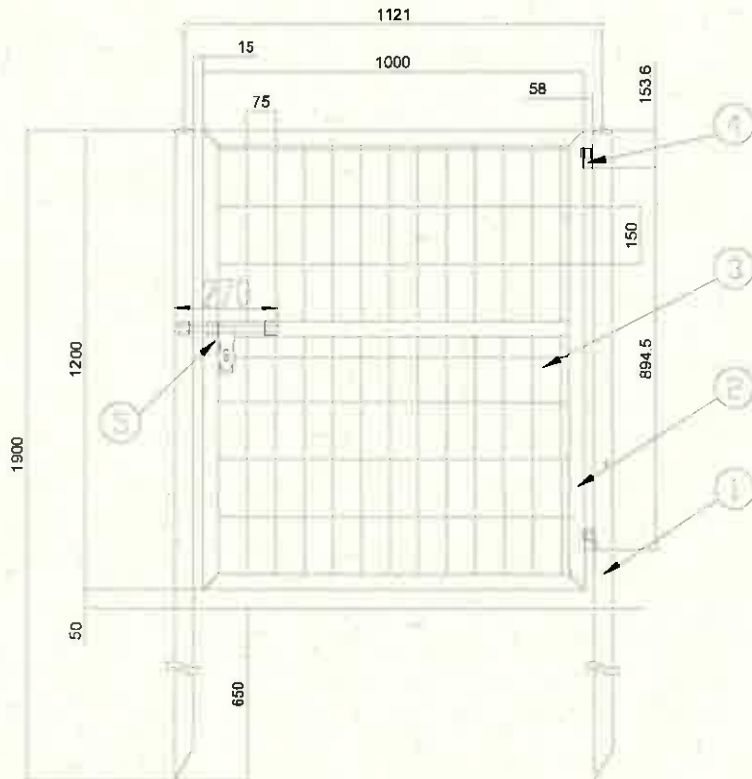
技術要求事項:

- 1.アーク溶接ワイヤーは冷間引抜状態であること
- 2.溶接前は各単品をスレートに直し、バリと錆びのないようにする
- 3.溶接部位は円滑であること
- 4.製品組立を検査して、網と支柱が組み立てられるように確認する
- 5.塗装層は均一で、艶のあること

6	NLJ-M8X16	内六角ボルト	M8X16	SUS304	3	
5	GM-DD38-700	フートスクリュー	Ø38*2	Q235	1	
4	GM-BR-FC-02	連結金具	--	SUS304	3	
3	GM-L-M6X80	L型ボルト	M6*80	SUS304	3	
2	GM-FC-WP-1200-T-HG-B2	網	75*150	φ3.2	1	
1	GM-FC-02-S-HG-1200	支柱	φ48x2.0	Q235	1	キャップ込み
番号	部品番号	部品名	仕様	材質	数量	備考
品名	杭式 フェンス	バージョン	V 1.0	図番	GM-FC-02B-1200-T-DP-02	

作図		角法	☐ ⊙
校閲		比例	1:1
承認		単位	mm

バージョン	変更記録	日付




技術要求事項:

- 1.アーク溶接ワイヤーは冷間引抜状態であること
- 2.溶接前は各単品をスレートに直し、バリと錆びのないようにする
- 3.溶接部位は円滑であること
- 4.塗装層は均一で、艶のあること

5	—	ラッチ	—	Q235	1	
4	—	蝶番	—	SUS304	2	
3	—	網	75*150	Q235	1	φ3.2
2	—	門扉	40*25*1.0	Q235	1	
1	—	支柱	φ48*2.0	Q235	2	キャップ込み
番号	部品番号	部品名	仕様	材質	数量	備考
品名	打ち込み式片開扉	バージョン	V 1.1	図番	GM-TD-03-1000-1200-DP	

作図	
校閲	
承認	


廈門金固美能源科技有限公司
 XIAMEN GOOMAX ENERGY TECHNOLOGY CO.,LTD

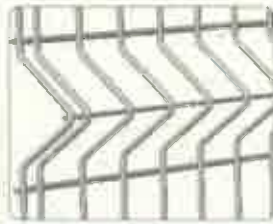
角法	
縮尺	1:1
単位	mm

施工が早い打ち込みタイプ



■部品リスト

番号	品名	材質	仕上げ
①	フェンス	鉄	亜鉛メッキ・樹脂コーティング
②	支柱	鉄	亜鉛メッキ・樹脂コーティング
③	キャップ	PP	☆
④	外側クランプ	鉄	亜鉛メッキ・樹脂コーティング
⑤	中間クランプ	鉄	亜鉛メッキ・樹脂コーティング
⑥	ネジ	SUS304	☆



①フェンス



②支柱



③キャップ



④外側クランプ



⑤中間クランプ

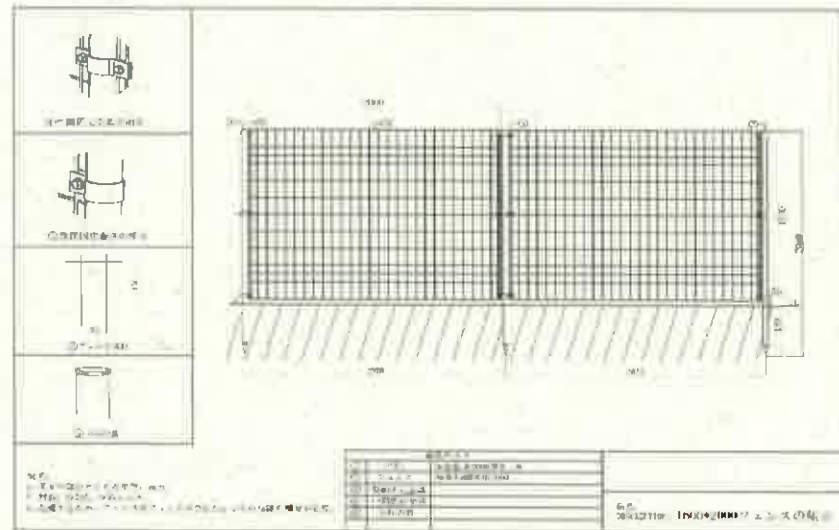


⑥ネジ

■通常規格 (☆サイズはカスタマイズ可)

フェンス巾	フェンス高さ	ネット	網径	支柱間隔	連続張数	止め金具数	打ち込み深さ
2000	800	75x150	3.6/4.5	1300	2	2	450
2000	1000	75x150	3.6/4.5	1500	2	2	450
2000	1200	75x150	3.6/4.5	1700	3	3	450
2000	1500	75x150	3.6/4.5	2000	3	3	450
2000	1800	75x150	3.6/4.5	2300	4	4	450

■製品図面



■製品説明

- ・打ち込み式ポストの為、基礎不要
- ・表面処理は亜鉛メッキと樹脂コーティング
- ・溶融亜鉛メッキ付着量 $\geq 500\text{g}/\text{m}^2$ 、厚さ $\geq 80\mu\text{m}$
- ・線材 3.5mm であれば、樹脂塗装後 4.5mm になります
- ・色・シルバー(メッキ加工)・白色・茶色・緑色・黒色(樹脂コーティング加工)



電力受給契約申込書 (FIT認定を受けていない再生可能エネルギー発電設備用)

「再生可能エネルギー発電設備からの電力供給に関する契約要綱 (以下「要綱」という。)」を承諾のうえ、次の再生可能エネルギー発電設備等を一般送配電事業者 (以下「当該一般送配電事業者」という。) の電力供給設備に連系し、東京電力エナジーパートナー株式会社 (以下「東電EP」という。) に再生可能エネルギー発電設備等から発生する電気を供給することを申込みます。

以下のいずれかに該当する場合は、東電EPによって本申込みが承諾されないこと、および本申込みにもとづく東電EPとの受給契約が既に成立している場合は、当該受給契約が東電EPによって解除されることに同意します。

- ・ 当該一般送配電事業者から発電量調整供給契約の申込みの承諾が得られない場合
・ 東電EPが本申込みを承諾するにあたって、必要な協力に応じない場合
・ 当該一般送配電事業者が算定し、東電EPを通じて請求される再生可能エネルギー発電設備等の系統連系に必要な費用を東電EPの定める支払期日までに支払わない場合

また、本申込みに関して、以下の点についても、あわせて同意します。

- ・ 本申込みにおける受給電力量の購入単価は東電EPが要綱とは別に定める「再生可能エネルギー等からの電力購入単価」によるものとする
・ 本申込みを撤回した場合、本申込みが東電EPより承諾されなかった場合、または当該受給契約が解除された場合、本申込みの内容の検討に要した費用等を東電EPを通じて当該一般送配電事業者へ支払うこと

【申込者】

(お申込みにあたり工事店・メーカー等に委任する場合は委任先をご記入ください。)

Table with columns for professional classification, registration number, and other identifiers.

Main applicant information form including address (東京都中央区日本橋箱崎町17-9), name (株式会社ひかりコレクト), and contact details.

※本申込み内容に間違いがないかご本人さまがご確認の上チェックしてください。

【発電設備等】 お客さまの住所と設置場所住所が同一の場合はチェックをしてください。

Generation equipment details form including location (埼玉県東松山市大谷3068-25), start date (2026年2月27日), and equipment specifications (Solar panels, inverters, etc.).

受給電力量料金は、以下の口座への振込を希望します。当方は東電EPの振込委託手続きの完了をもって代金を受領したものと認め、領収書の発行を省略します。なお、振込先を変更する際は、速やかに通知します。

【振込先口座】

Bank transfer information form including account name (口座カナ名義) and bank details (振込先金融機関).

Contract summary and agreement form including dates (2025年2月7日), contract number (5AAT047), and company name (東京電力エナジーパートナー株式会社).

ご記入いただきましたお客さまの個人情報につきましては、電気事業をはじめとする当社が電気の事業において、契約の締結・履行、アフターサービス、設備等の保守・保全、アンケートの実施、商品・サービスの改善・開発、商品・サービスに関する広告・宣伝物の送付・勧誘・販売、関係法令により必要とされている業務その他これらに付随する業務を行うために必要な範囲内で利用させていただきます。個人情報保護法に基づき、インターネットのホームページ (http://www.tepco.co.jp/ep/privacypolicy/) でもご確認いただくことができますので、そちらもあわせてご覧ください。

参考様式

(14) 禁止区域の該当の有無を確認した書類

区域の名称等(別表第1より)	該当の有無	確認日	確認先	備考
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(平成12年法律第57号)第9条第1項の土砂災害特別警戒区域	<input type="checkbox"/> 該当有り <input checked="" type="checkbox"/> 該当無し	R8.3.2	部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 担当者: ミヤタ 連絡先: 0493-22-2333	
建設省砂防課長通達(昭和41年10月14日)により指定された急傾斜地崩壊危険箇所	<input type="checkbox"/> 該当有り <input checked="" type="checkbox"/> 該当無し	R8.2.26	部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 担当者: モリオカ 連絡先: 0493-22-2333	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和45年法律第137号)第2条第1項の廃棄物が、不法に投棄又は残置されている区域	<input type="checkbox"/> 該当有り <input checked="" type="checkbox"/> 該当無し	R8.2.27	部署名: 埼玉県東松山環境管理事務所 担当者: シオジリ 連絡先: 0493-23-4050	
砂防法(明治30年法律第29号)第2条の規定により指定された土地	<input type="checkbox"/> 該当有り <input checked="" type="checkbox"/> 該当無し	R8.2.26	部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 担当者: モリオカ 連絡先: 0493-22-2333	

東松教生発第 0402001 号
令和 8 年 4 月 2 日

東京都中央区日本橋箱崎町 箱崎升喜ビル 3 F
株式会社ひかりコレクト
代表取締役 松 谷 星 人 様

東松山市教育委員会
教育長 吉 澤 勲
(公印省略)

埋蔵文化財の所在及び取扱について (回答)

令和 8 年 3 月 26 日付けで、照会のありました標記の件につきましては、下記のとおり回答いたします。

記

照会地は亀ノ甲遺跡 (県遺跡番号 34-202) に該当しておりますが、現地及び周辺の調査状況から、埋蔵文化財が遺存する可能性は極めて低いものと判断できます。そのため事前の調査は行いません。

但し遺跡内での工事となりますので、実施にあたっては市教育委員会生涯学習課埋蔵文化財センター職員の立ち会いを受けてください。